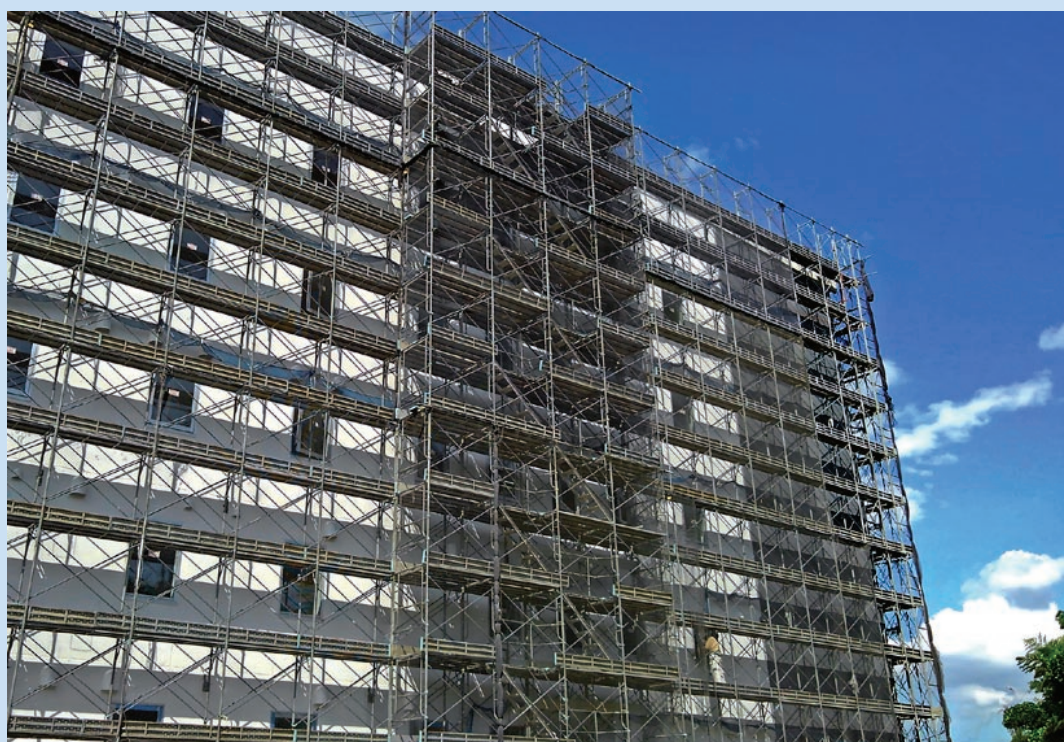


桝組足場・支保工





先行手摺使用例



アルミ朝顔使用例



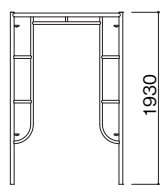
枠組足場使用例

建枠一覽表

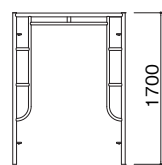
四

建枠一覽表

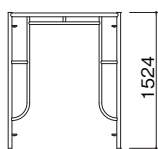
1219巾



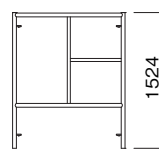
鳥居型建枠 A-4064



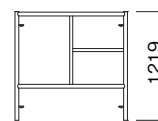
鳥居型建枠 A-4055B



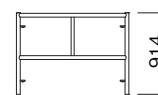
鳥居型建枠 A-405



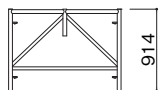
梯子型建枠 A-405L



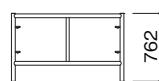
梯子型建枠 A-404L



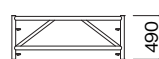
梯子型建枠 A-403L



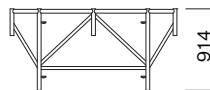
支保工調節枠 KB-6109



梯子型建枠 A-4025L

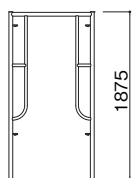


調節枠 A-417

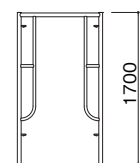


支保工調節枠 KB-9109

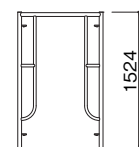
914巾



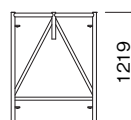
鳥居型建枠 K-306



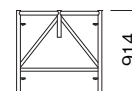
鳥居型建枠 A-3055A



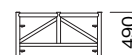
鳥居型建枠 K-305



支保工調節枠 KB-4512

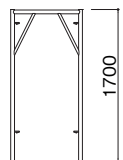


支保工調節枠 KB-4509

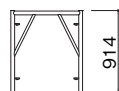


支保工調節枠 KB-4504

762巾

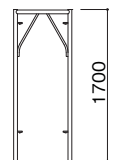


簡易枠 A-2655AK

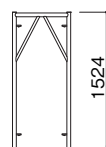


簡易枠 K-2630

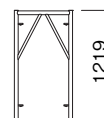
610巾



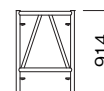
簡易枠 A-6117SK



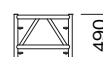
簡易枠 K-6115



簡易枠 K-6112

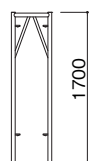


支保工調節枠 K-203



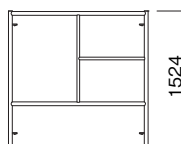
支保工調節枠 K-6105

410巾

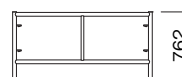


簡易枠 K-4117

1524巾

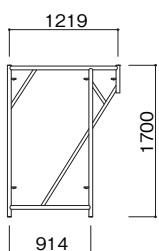


梯子型建枠 A-2

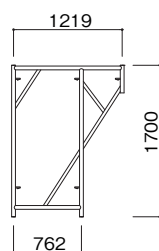


梯子型建枠 A-1

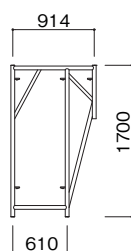
ブラケット枠



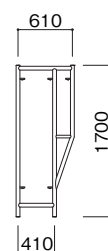
B-9012



B-7612



B-6190



B-4161

建杵

四

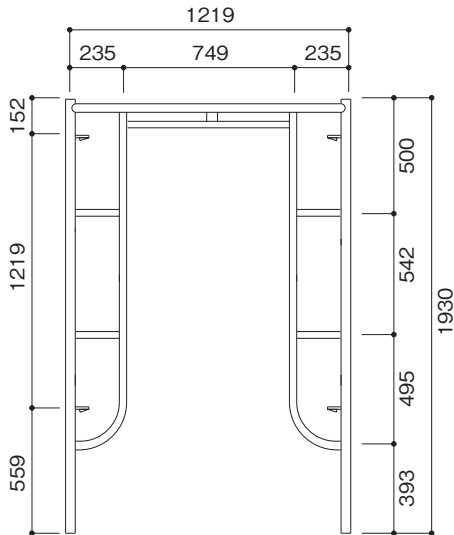
建杵

鳥居型建杵

A-4064

- 許容荷重…… 39.2kN (4.0t)
- 質 量…… 22.0kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

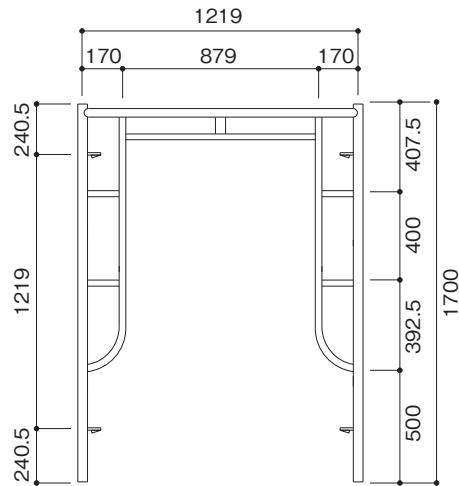


鳥居型建杵

A-4055B

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 16.9kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

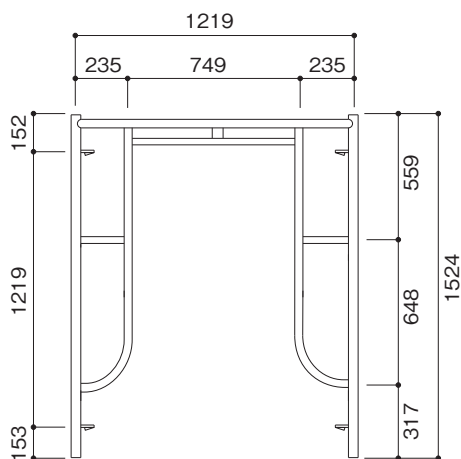


鳥居型建杵

A-405

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 17.9kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

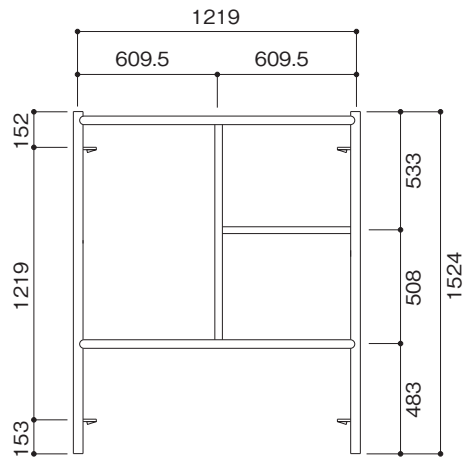


梯子型建杵

A-405L

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 15.5kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



建枠



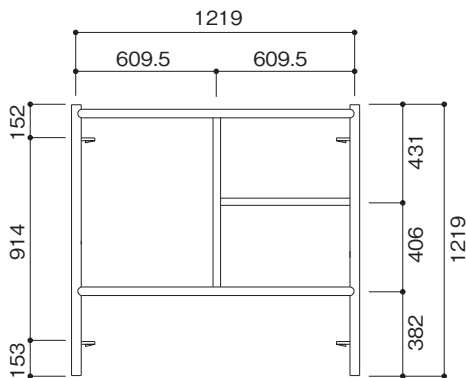
建
枠

梯子型建枠

A-404L

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 14.5kg
- アームロック…… P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-19
1524	A-18
1219	A-012
914	A-07
610	A-09

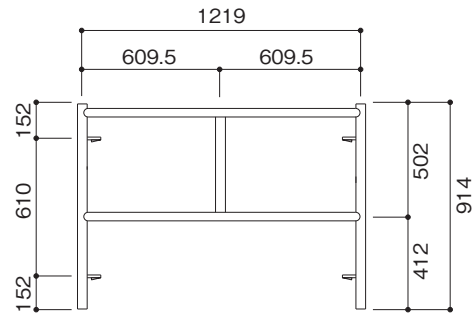


梯子型建枠

A-403L

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 12.0kg
- アームロック…… P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-08
1524	A-9
1219	A-12
914	A-09
610	A-06

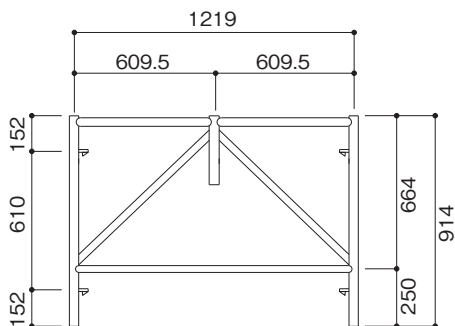


支保工調節枠

KB-6109

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 12.9kg
- アームロック…… P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-08
1524	A-9
1219	A-12
914	A-09
610	A-06

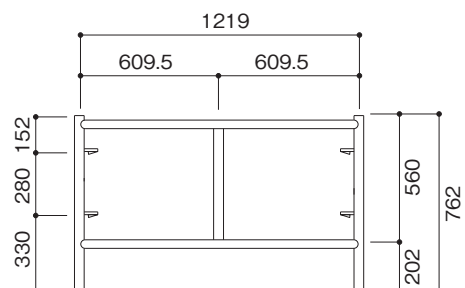


梯子型建枠

A-4025L

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 10.3kg
- アームロック…… ロックピン型連結ピン付の為、不要 (一部ピン無しあり)

スパン mm	ブレース
1829	A-16S
1524	A-16
1219	A-16A
914	A-16B
610	A-16C



建杵

四

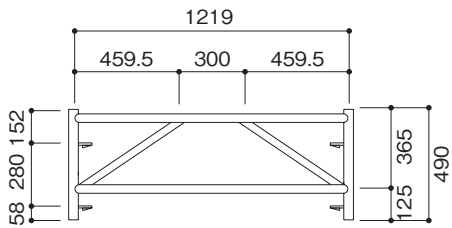
建杵

調節杵

A-417

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質量…… 10.4kg
- アームロック……P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-16S
1524	A-16
1219	A-16A
914	A-16B
610	A-16C

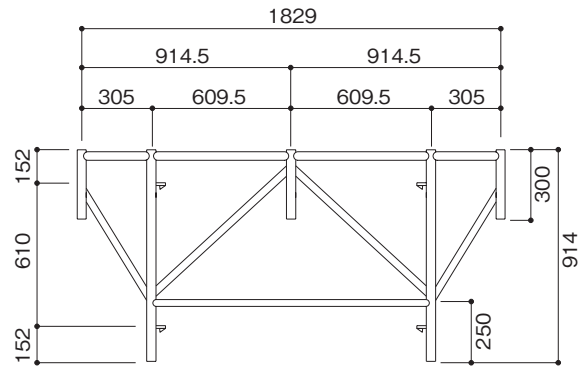


支保工調節杵

KB-9109

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質量…… 17.4kg
- アームロック……P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-08
1524	A-9
1219	A-12
914	A-09
610	A-06

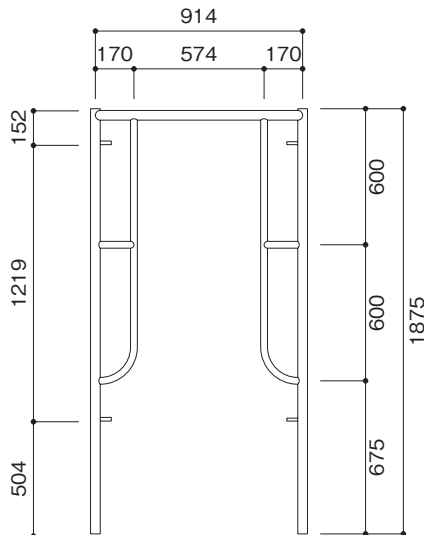


鳥居型建杵

K-306

- 許容荷重…… 39.2kN (4.0t)
- 質量…… 16.0kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

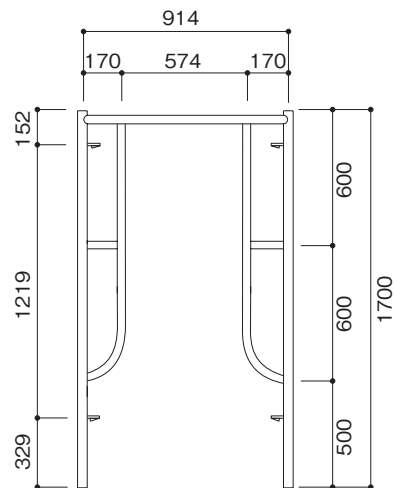


鳥居型建杵

A-3055A

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質量…… 14.0kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



建枠



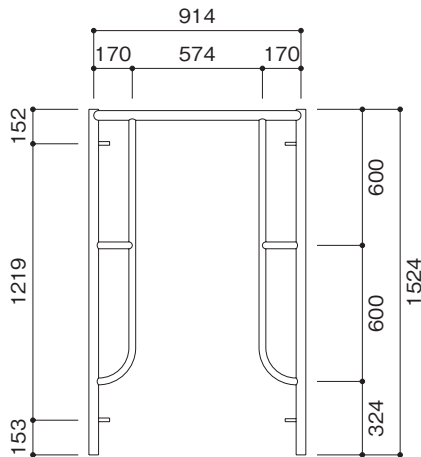
建
枠

鳥居型建枠

K-305

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 12.7kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

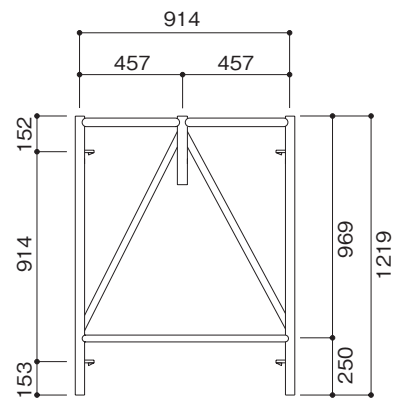


支保工調節枠

KB-4512

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 12.5kg
- アームロック……P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-19
1524	A-18
1219	A-012
914	A-07
610	A-09

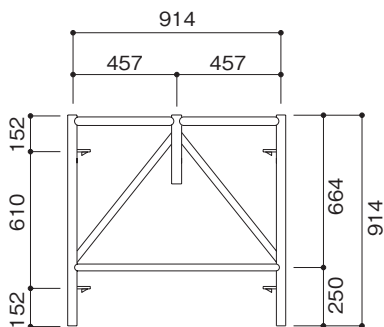


支保工調節枠

KB-4509

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 11.2kg
- アームロック……P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-08
1524	A-9
1219	A-12
914	A-09
610	A-06

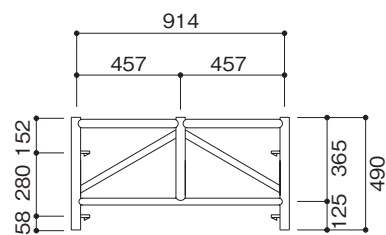


支保工調節枠

KB-4504

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 8.7kg
- アームロック……P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-16S
1524	A-16
1219	A-16A
914	A-16B
610	A-16C



建杵

四

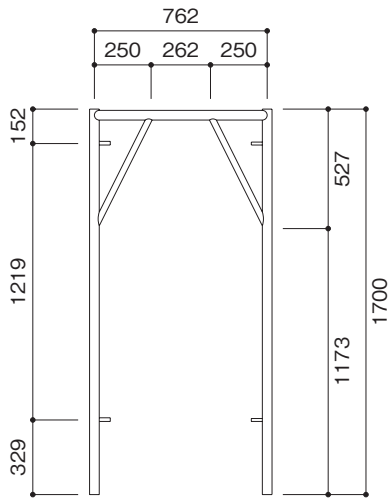
建杵

簡易杵

A-2655AK

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 11.4kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

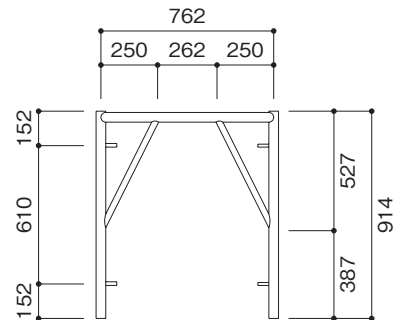


簡易杵

K-2630

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 7.8kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-08
1524	A-9
1219	A-12
914	A-09
610	A-06

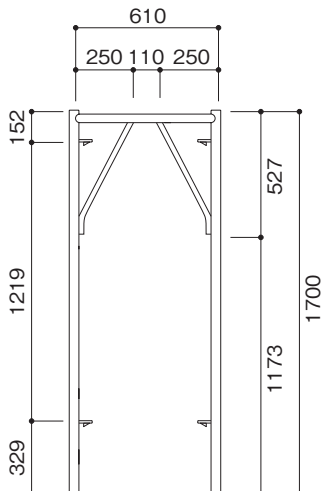


簡易杵

A-6117SK

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 11.2kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

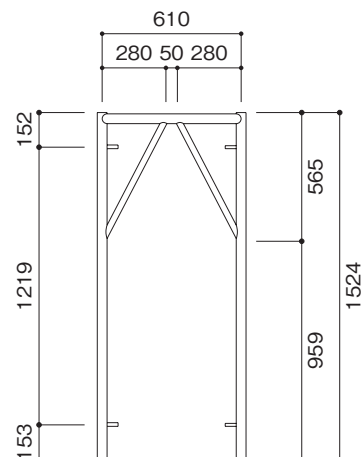


簡易杵

K-6115

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 9.6kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



建枠



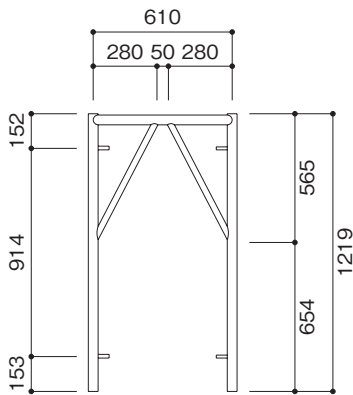
建
枠

簡易枠

K-6112

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 8.5kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-19
1524	A-18
1219	A-012
914	A-07
610	A-09

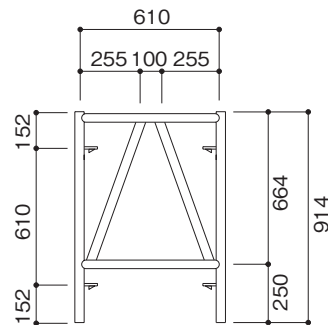


支保工調節枠

K-203

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 9.5kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-08
1524	A-9
1219	A-12
914	A-09
610	A-06

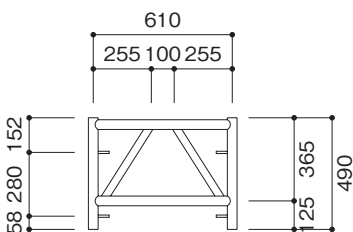


支保工調節枠

K-6105

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 6.5kg
- アームロック……P26参照

スパン mm	ブレース
1829	A-16S
1524	A-16
1219	A-16A
914	A-16B
610	A-16C

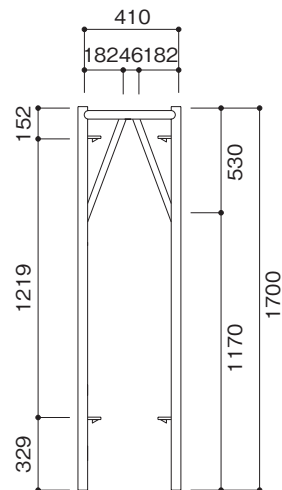


簡易枠

K-4117

- 許容荷重…… 34.3kN (3.5t)
- 質 量…… 10.9kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



*使用可能な布板は巾240mmです。(但し、W-4018Kは使用可能です。)
W4018~4009は取付不可です。

建枠

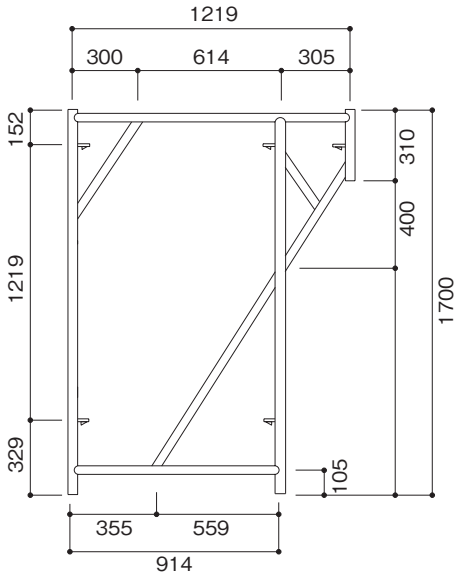
四

建
枠

ブラケット枠 B-9012

- 許容荷重…… 29.4kN (3.0t)
- 質 量…… 18.6kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

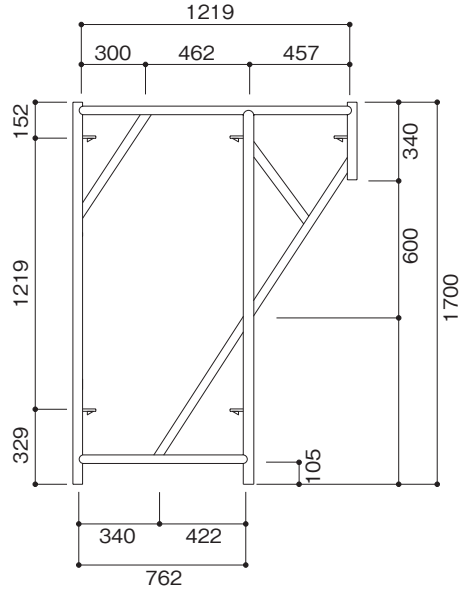
スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



ブラケット枠 B-7612 (A-2617)

- 許容荷重…… 29.4kN (3.0t)
- 質 量…… 18.5kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

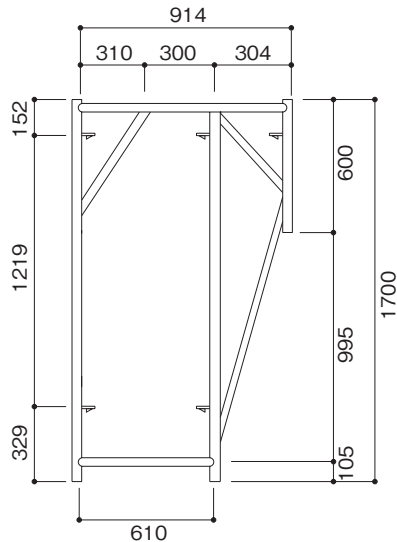
スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



ブラケット枠 B-6190 (A-6117)

- 許容荷重…… 29.4kN (3.0t)
- 質 量…… 17.6kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

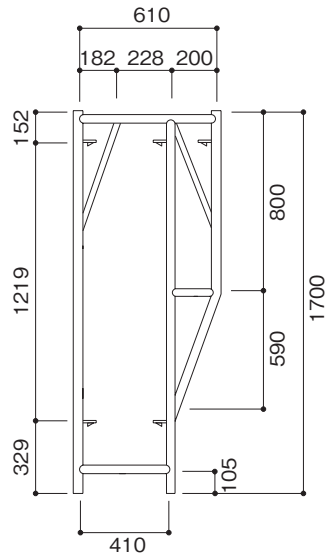
スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



ブラケット枠 B-4161

- 許容荷重…… 29.4kN (3.0t)
- 質 量…… 17.4kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12



建枠・鋼製布板



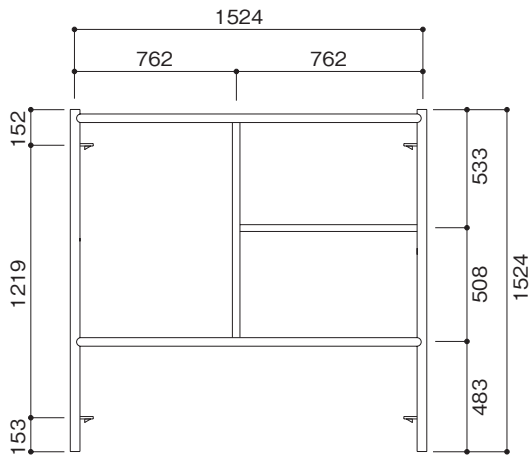
建枠・鋼製布板

梯子型建枠

A-2

- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 18.5kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-14
1524	A-11
1219	A-13
914	A-012
610	A-12

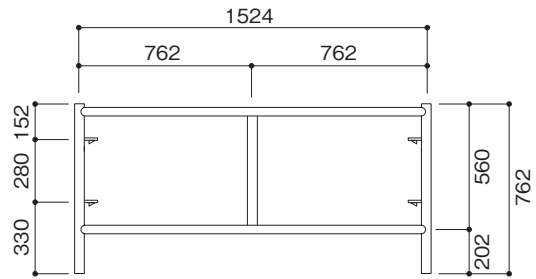


梯子型建枠

A-1

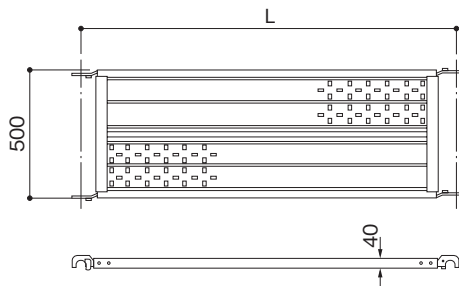
- 許容荷重…… 42.6kN (4.35t)
- 質 量…… 11.5kg
- アームロック……
ロックピン型連結ピン
付の為、不要

スパン mm	ブレース
1829	A-16S
1524	A-16
1219	A-16A
914	A-16B
610	A-16C



鋼製布板 (巾500)

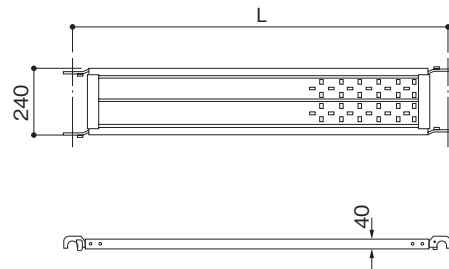
- 許容荷重 …… 2.45kN (250kg)



記 号	L mm	質量 kg
W-5018	1829	16.2
W-5015	1524	13.3
W-5012	1219	11.1
W-5009	914	8.3
W-5006	610	5.0

鋼製布板 (巾240)

- 許容荷重 …… 1.17kN (120kg)



記 号	L mm	質量 kg
W-2418	1829	9.0
W-2415	1524	6.9
W-2412	1219	5.5
W-2409	914	4.8
W-2406	610	2.5

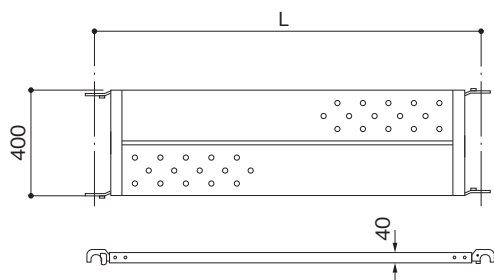
鋼製布板・ハッチ布板

四

鋼製布板・ハッチ布板

鋼製布板 (巾400)

●許容荷重…………… 1.96kN (200kg)



記号	L mm	質量 kg
W-4018	1829	12.7
W-4018 (内爪)	1829	12.7
W-4015	1524	11.5
W-4012	1219	9.5
W-4009	914	7.7

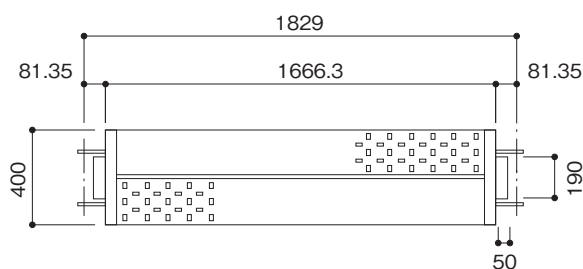
* 長さ610mmのタイプはございません。

鋼製布板

W-4018K

●許容荷重…………… 1.96kN (200kg)

●質量…………… 13.5kg



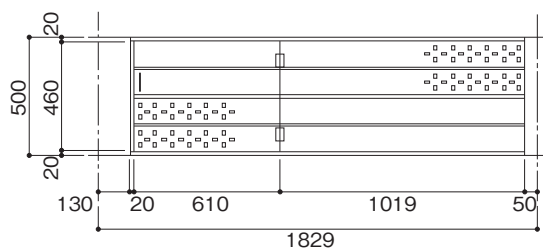
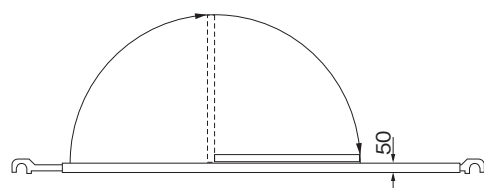
* K-4117用です。

ハッチ布板

WHA-5018

●許容荷重…………… 2.45kN (250kg)

●質量…………… 24.2kg

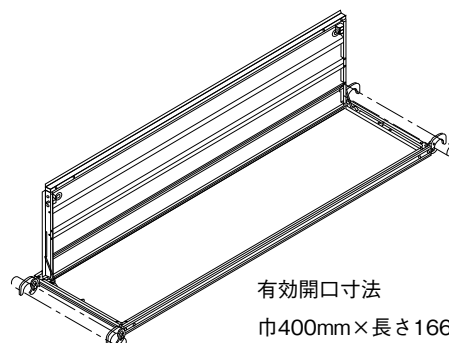
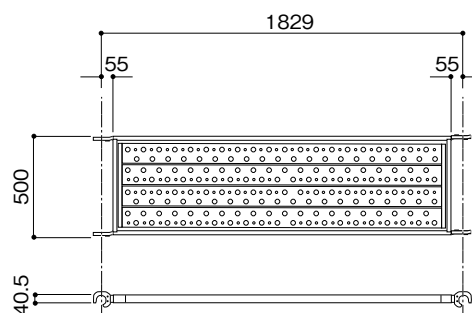


ハッチ布板

WHA-5018AL

●許容荷重…………… 2.45kN (250kg)

●質量…………… 20.0kg アルミ合金製



有効開口寸法
巾400mm×長さ1664mm

タラップボード・コーナーステップ

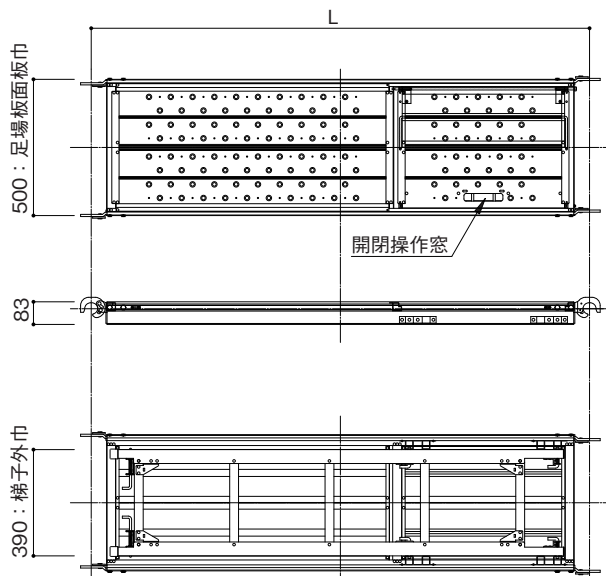


タラップボード・コーナーステップ

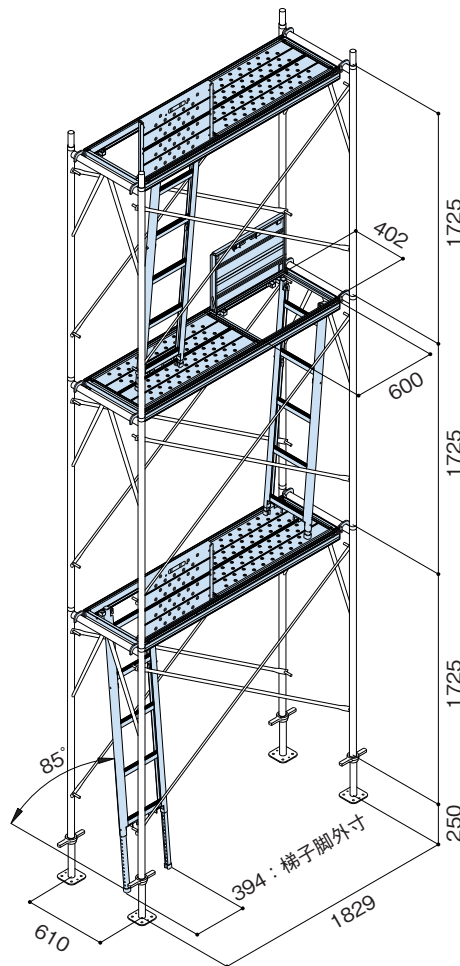
タラップボード

●許容荷重 …… 2.45kN (250kg)

組立例：簡易枠 (610W×1725H)



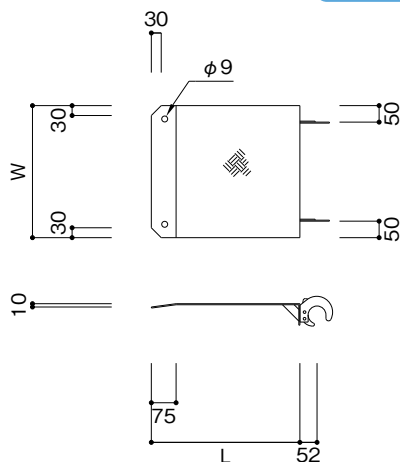
288：梯子踏板有効巾



記号	L mm	質量 kg
WT-5018AL	1829	17.5
WT-5015AL	1524	15.4
WT-5012AL	1219	13.7
WT-5009AL	914	12.2

- * 伸縮梯子使用高さは1700mm~2100mm
- * 25mmピッチで調節可能。
- * 梯子は妻面2方向、桁面2方向の計4方向に取付可能。

コーナーステップ



記号	W mm	L mm	質量 kg
CW-506	500	550	8.8
CW-405	400	450	5.8

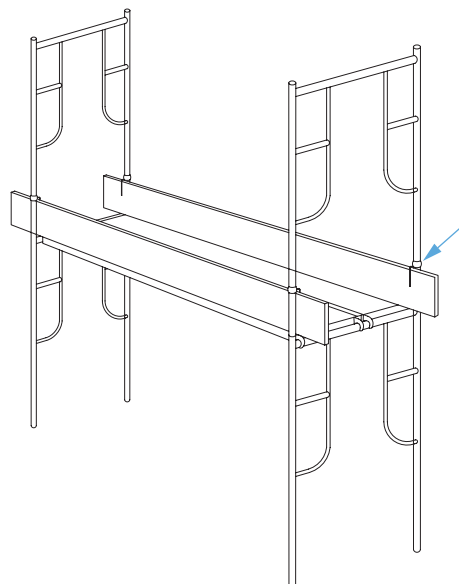
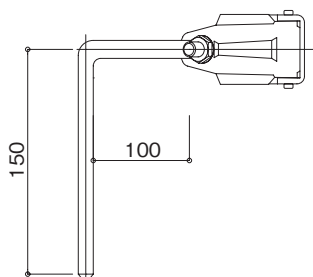
巾木止めクランプ・巾木ブラケット

四

巾木止めクランプ

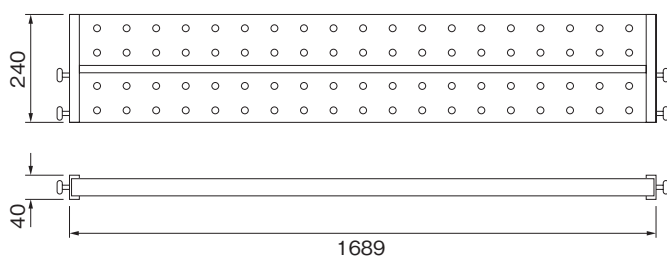
HC-K

●質量……………0.65kg



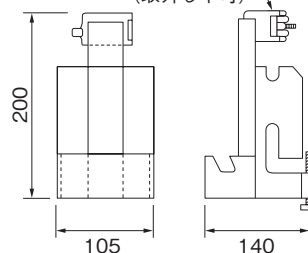
- * 「物の落下防止」としてご利用の場合は、高さ10cm以上の巾木をご使用下さい。
- * 枠組足場にブレースと併用して「労働者の墜落防止」としてご利用の場合は、高さ15cm以上の巾木をご使用下さい。

巾木ブラケット

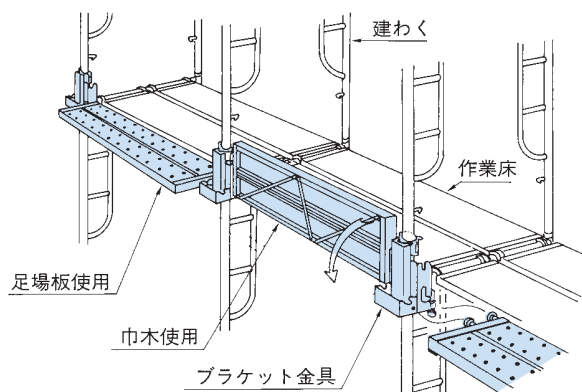
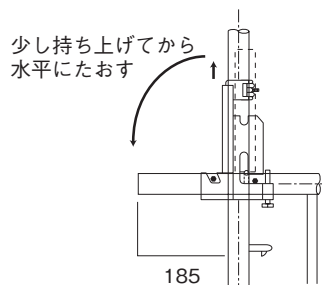


足場板（巾木）HB-S II（8.2kg）
インチ・メートルサイズ兼用

兼用クランプ
(取外し不可)



ブラケット金具HB-K II（1.5kg）

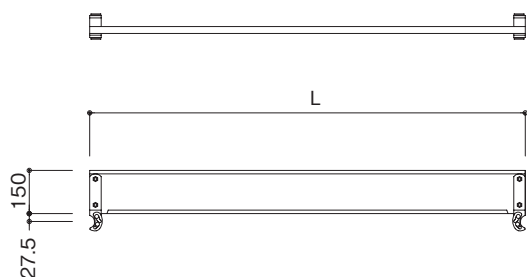


巾木・妻側巾木

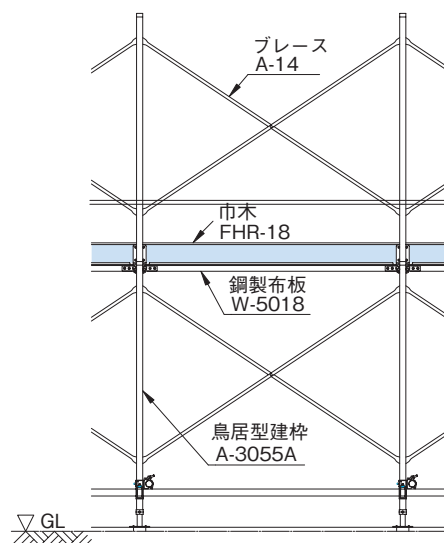
四

巾木・妻側巾木

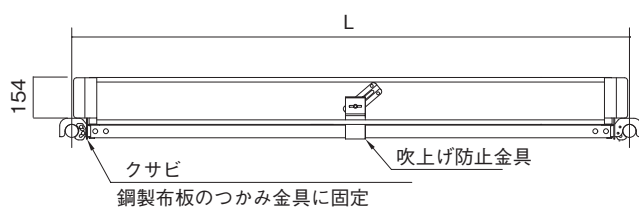
巾木



記号	L mm	質量 kg
FHR-18	1829	4.4
FHR-15	1524	3.9
FHR-12	1219	3.3
FHR-9	914	2.9
FHR-6	610	2.6



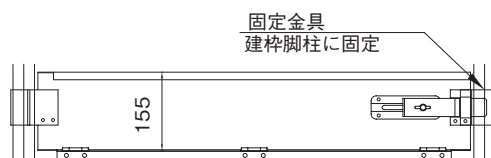
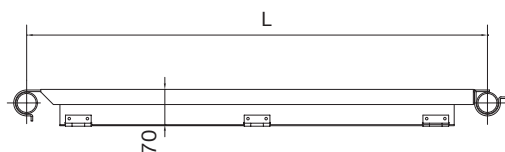
巾木



記号	L mm	質量 kg
JHB-18	1829	4.4
JHB-15	1524	3.9
JHB-12	1219	3.3
JHB-9	914	2.9
JHB-6	610	2.6



妻側巾木



記号	L mm	質量 kg	対応する柱
JHB-12T	1219	4.2	A-4055B
JHB-9T	914	3.4	A-3055A
JHB-6T	610	2.5	A-6117SK

- * 別途取付金具を必要としません。
- * どのメーカーの鋼製布板にも取り付け可能です。
- * 軽量で突起物の無い形状で、安定した荷姿です。

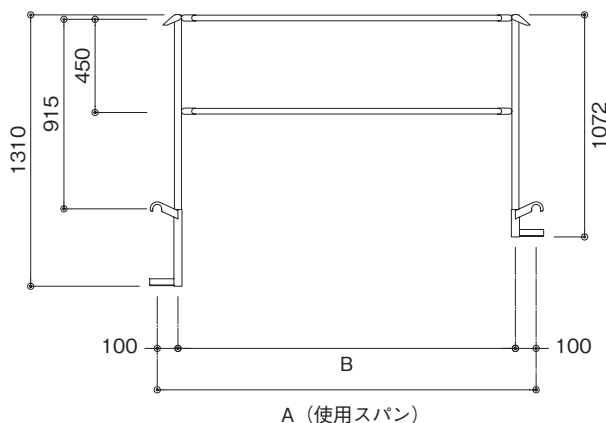
先行手摺柵・アルミ先行手摺柵

四

先行手摺柵・アルミ先行手摺柵

先行手摺柵

据置方式・先送方式、兼用型

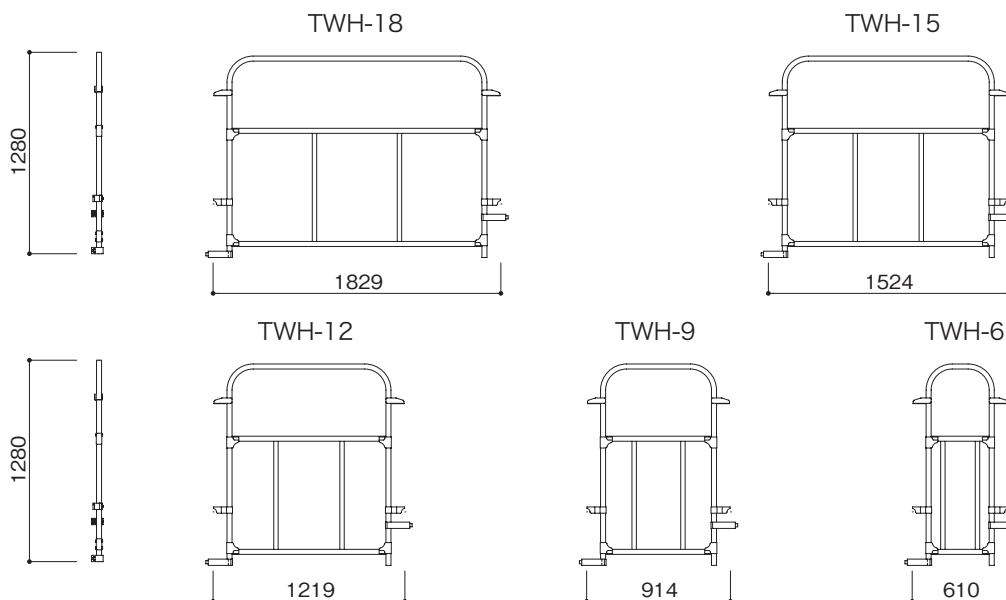


記号	A mm	B mm	質量kg
TWK-18	1829	1629	10.0
TWK-15	1524	1324	9.3
TWK-12	1219	1019	8.6
TWK-9	914	714	7.8
TWK-6	640	410	7.1

- *常に手摺が先行して組立・解体作業が出来、墜落・転落を防止。
- *コンパクトで作業は効率的に行えます。
- *折たたみ式で、運搬・収納が楽に出来ます。
- *親綱代わりになります。(100kg落下試験で実証)
- *据置方式では、ブレース兼用且つ2段手摺になります。
- *盛替えて、先送方式としても使用できます。
- *組み立てた時の足場の高さは45m以下として下さい。
- *建枠の許容荷重は34.3kN(3.5t)以下として下さい。

アルミ先行手摺柵

据置方式



記号	寸法 (巾×高さ) mm	質量 kg
TWH-18	1620×1280	7.7
TWH-15	1315×1280	7.1
TWH-12	1010×1280	6.5
TWH-9	705×1280	5.9
TWH-6	401×1280	4.9

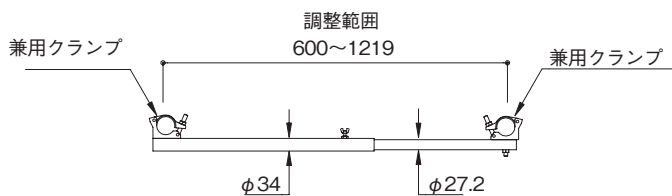
- *アルミ製の据置方式の先行手摺柵です。
- *フレームは強度力アップの角形状を採用しています。
- *部品交換ができて破損時に対応できます。
- *結合ボルト・ナットは錆びない溶融亜鉛鍍金仕上げ。
- *独自のクサビ式固定方式を採用しています。
- *安全帯を1枠の中で取り外す事なく、頭から端まで使用可能なフレーム形状です。
- *組み立てた時の足場の高さは45m以下として下さい。
- *建枠の許容荷重は34.3kN(3.5t)以下として下さい。

エンドストッパー・ブレース

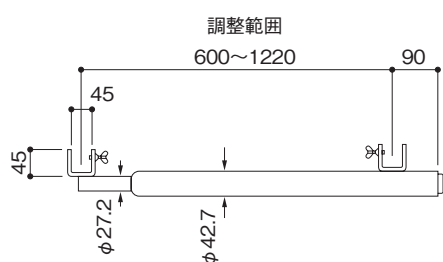


エンドストッパー・ブレース

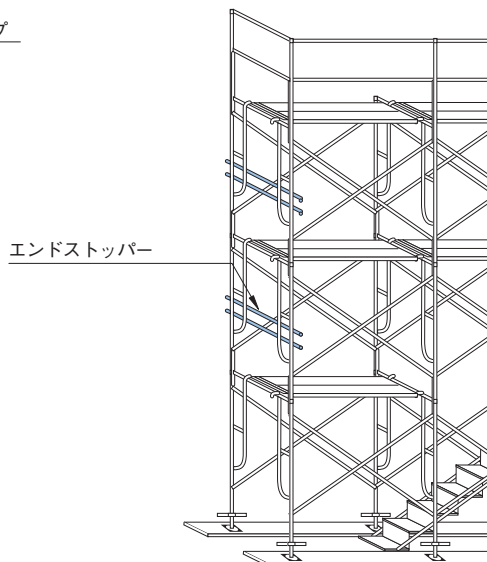
エンドストッパー



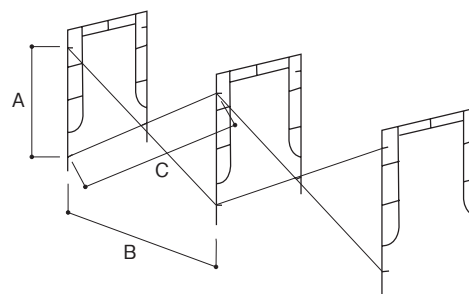
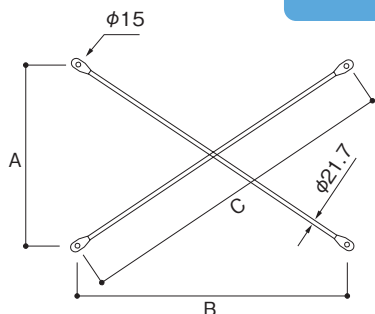
ES-C (3.0kg) 兼用 ($\phi 42.7 / \phi 48.6$)



ES (3.25kg) 枠用 ($\phi 42.7$)



ブレース (筋違)



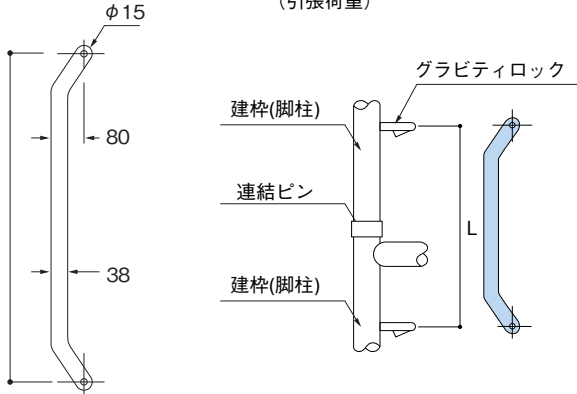
記号	A mm	B mm	C mm	質量 kg
A-14	1219	1829	2198	4.1
A-11	〃	1524	1952	3.3
A-13	〃	1219	1724	3.0
A-012	〃	914	1524	2.6
A-12	〃	610	1363	2.5
A-19	914	1829	2045	3.5
A-18	〃	1524	1777	3.1
A-012	〃	1219	1524	2.6
A-07	〃	914	1293	2.5
A-09	〃	610	1099	2.1
A-08	610	1829	1928	3.3
A-9	〃	1524	1642	2.8
A-12	〃	1219	1363	2.5
A-09	〃	914	1099	2.1
A-06	〃	610	863	1.7
A-16S	280	1829	1850	3.2
A-16	〃	1524	1549	2.6
A-16A	〃	1219	1251	2.4
A-16B	〃	914	956	1.8
A-16C	〃	610	671	1.4

アームロック

アームロック

アームロック

●許容荷重………2.94kN (300kg)
(引張荷重)



記号	L mm	質量kg
A-128	826	0.85
A-126	739	0.75
A-682K	682	0.60
A-127A	507.5	0.55
A-123	419	0.45
A-125	331.5	0.40

*ピンロック型連結ピン使用時は不要となります。

建柱・アームロック組合せ表

枠巾 1219

		上部取付枠											
		A-4064	A-4055B	A-405	A-405L	A-404L	A-403L	KB-9109	KB-6109	A-4025L	A-417	B-9012(逆)	B-7612(逆)
下部取付枠	A-4064	/	/	A-125	/	A-125	A-125	A-125	A-125	/	×	A-125	A-125
	A-4055B	/	/	A-123	/	A-123	A-123	A-123	A-123	×	×	A-123	A-123
	A-405	/	/	A-125	/	A-125	A-125	A-125	A-125	/	×	A-125	A-125
	A-405L	/	/	A-125	/	A-125	A-125	A-125	A-125	/	×	A-125	A-125
	A-404L	A-126	A-123	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-127A	×	A-125	A-125
	A-403L	A-126	A-123	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-127A	×	A-125	A-125
	KB-9109	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	KB-6109	A-126	A-123	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-127A	×	A-125	A-125
	A-4025L	/	/	A-125	/	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	×	A-125	A-125
	A-417	A-126	A-123	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	A-127A	×	A-125	A-125
	B-9012	/	/	A-125	/	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	×	-	-
	B-7612	/	/	A-125	/	A-125	A-125	A-125	A-125	A-125	×	-	-

枠巾 914

		上部取付枠							
		K-306	A-3055A	K-305	KB-4512	KB-4509	KB-4504	B-9012	B-6190(逆)
下部取付枠	K-306	/	/	/	A-125	A-125	×	/	A-125
	A-3055A	/	/	/	A-125	A-125	×	/	A-125
	K-305	/	/	/	A-125	A-125	×	/	A-125
	KB-4512	A-682K	A-127A	A-125	A-125	A-125	×	A-127A	A-125
	KB-4509	A-682K	A-127A	A-125	A-125	A-125	×	A-127A	A-125
	KB-4504	A-682K	A-127A	A-125	A-125	A-125	×	A-127A	A-125
	B-9012(逆)	×	A-682K	A-127A	A-127A	A-127A	×	-	-
	B-6190	/	/	/	A-125	A-125	×	-	-

枠巾 762

		上部取付枠		
		A-2655AK	K-2630	B-7612
下部取付枠	A-2655AK	/	/	/
	K-2630	/	/	/
	B-7612(逆)	A-682K	A-127A	-

枠巾 1524

		上部取付枠	
		A-2	A-1
下部取付枠	A-2	/	/
	A-1	/	/

枠巾 410

		上部取付枠	
		K-4117	B-4161
下部取付枠	K-4117	/	/
	B-4161(逆)	A-682K	-

枠巾 610

		上部取付枠						
		A-6117SK	K-6115	K-6112	K-203	K-6105	B-6190	B-4161(逆)
下部取付枠	A-6117SK	/	/	/	A-125	×	/	A-125
	K-6115	/	/	/	A-125	×	/	A-125
	K-6112	/	/	/	A-125	×	/	A-125
	K-203	/	/	/	A-125	×	/	A-125
	K-6105	A-127A	A-125	A-125	A-125	×	A-127A	A-125
	B-6190(逆)	A-682K	A-127A	A-127A	A-127A	×	-	-
	B-4161	/	/	/	A-125	×	-	-

PNR-3 付属
 CP-20 付属
 A-20B が必要
 ブラケット枠の逆使い

アームロック不要
× 該当するアームロックなし
- 組み合わせ不可

連結ピン・荷重受梁

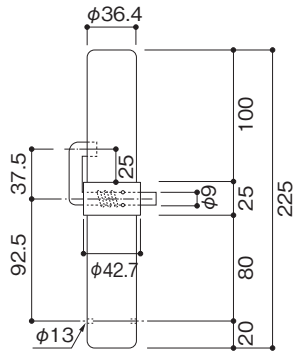


連結ピン・荷重受梁

連結ピン

CP-20

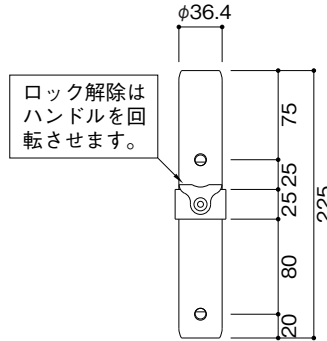
- 質量 …… 0.7kg *ピンロック型



連結ピン

PNR-3

- 質量 …… 0.7kg *ピンロック型

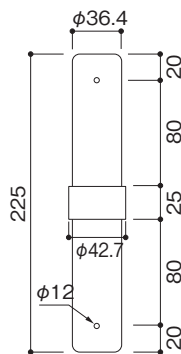


- ワンタッチで確実にロック
- *上部建枠を落し込むだけで自動ロック。
- *足場板のつかみ金具が押し付けられてもロックは解除されません。

連結ピン

A-20B

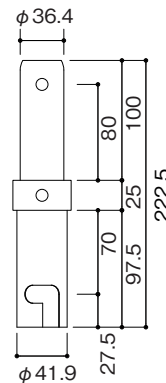
- 質量 …… 0.6kg *アームロック併用型



異径連結ピン

EJ-4248

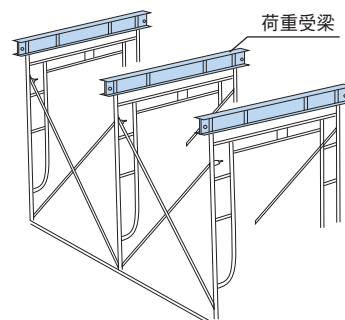
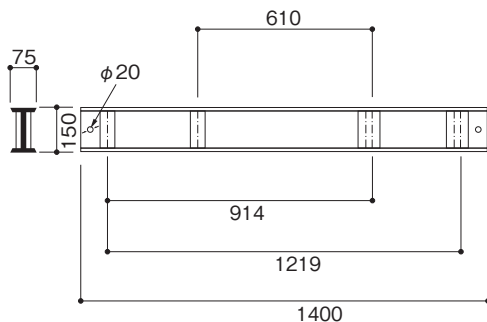
- 質量 …… 0.6kg



荷重受梁

KS

- 許容荷重 …… 42.6kN(4.35t)
- 質量 …… 20.1kg
- H型鋼 …… 150×75×5×7 (材質SS400)
- 断面積 …… $A=17.85\text{cm}^2$
- 断面係数 …… $Z=88.8\text{cm}^3$
- 断面二次モーメント …… $I=666\text{cm}^4$



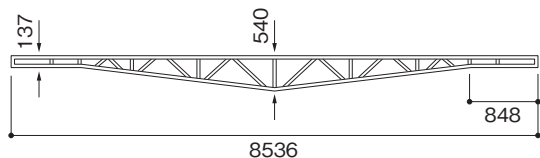
*上面は突き抜けていません。

梁 枳

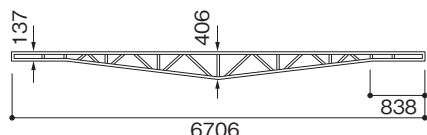
四

梁 枳

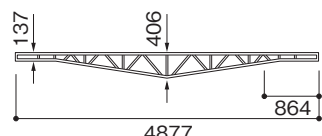
梁 枳



4S(A-146)



3S(A-147)



2S(A-148)

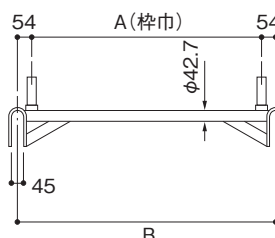
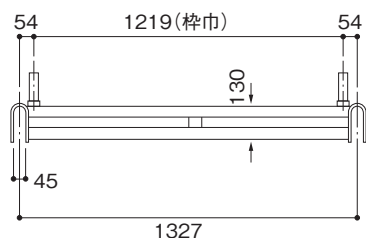
記 号	使用スパン	積載荷重 kN(t)	質量 kg
4S (A-146)	4スパン	9.8 (1)	56.0
3S (A-147)	3スパン	9.8 (1)	42.8
2S (A-148)	2スパン	9.8 (1)	30.0

*開口部上方の足場の全積載荷重は1000kg以下として下さい。
*開口部の寸法は巾4スパン、高さ3層以下として下さい。
*枳組足場の高さは、地上から30m以下として下さい。

セット数量

使用スパン	梁枳	梁渡し	隅梁受	方杖
4スパン	2	3	4	4
3スパン	2	2	4	4
2スパン	2	1	4	4

梁 渡 し



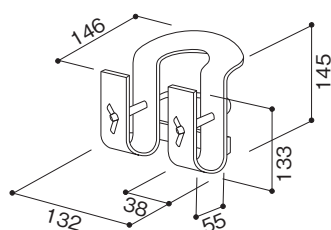
記 号	質量 kg	標準適用建枳
A-150	8.9	A-4055B

記 号	A mm	B mm	質量 kg	標準適用建枳
A-152	914	1022	5.2	A-3055A
A-151	762	870	4.9	A-2655A
A-153	610	718	4.3	A-6117SK
A-154	410	518	4.1	K-4117

隅梁受

A-1453

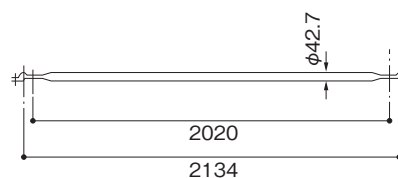
●質 量 …… 2.6kg



方 杖

A-1471

●質 量 …… 6.3kg



*開口部の巾が3スパン・4スパンの場合は、梁渡しの取付作業には方杖を使用して下さい。
*クランプはφ42.7専用です。

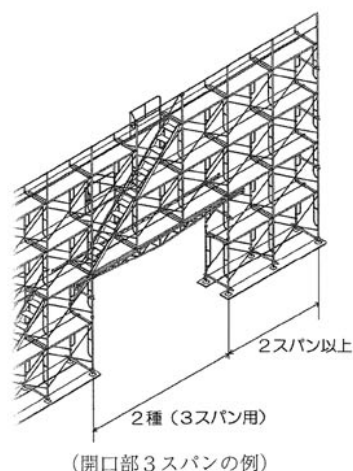
施工方法と注意事項（梁枠）

梁枠等を用いた開口部の寸法は、巾は4スパン以下、高さは原則として3層以下とします。

梁枠等を用いて開口部を構成する場合は、梁枠の種類に応じ次の表により開口部端の支持部から外方に枠組足場を設けます。

ただし、第2種及び第3種にあつてこれより難しいときに、梁枠支持部の建枠に補強等の措置を講ずるときは、この限りではありません。

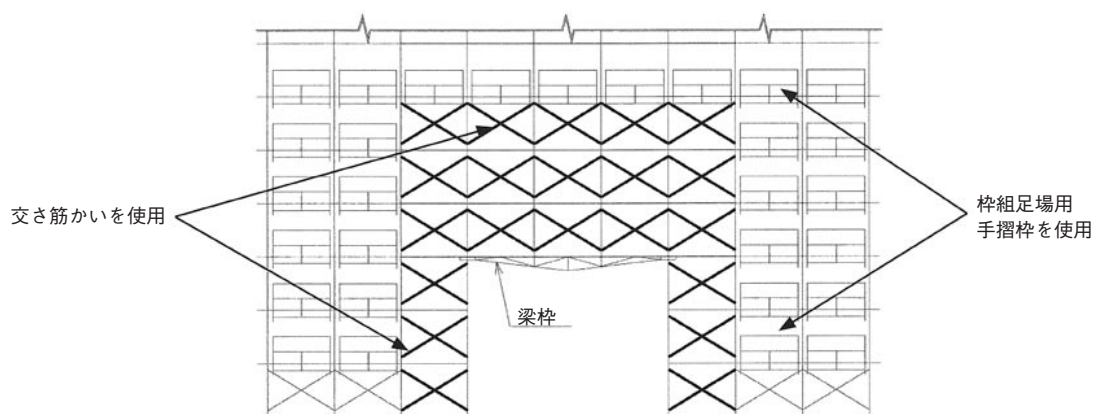
梁枠の種類	開口部端の支持部からの外方へのスパン数
3種（4スパン）	3スパン以上
2種（3スパン）	2スパン以上
1種（2スパン）	1スパン以上



手摺先行工法により組立て及び解体を行う場合等で、交さ筋かいの代わりに枠組足場用手摺枠を用いる場合は、梁枠直上及び梁枠の両端両構面には次表に従って、必ず交さ筋かいを設置して下さい。

梁枠上の交さ筋かいを必要とする層数

梁枠上の枠組足場の全層数	梁枠直上及び梁枠の両端の両構面に交さ筋かいの設置が必要となる層数
1～4	1以上
5～8	2以上
9以上	3以上



梁枠上の層数が9層以上の場合の例図

梁枠等を用いて開口部を設ける枠組足場の使用管理については、労働安全衛生規則に定めることのほか次によります。

- a 梁枠等で構成された開口部上方の足場の全積載荷重^{*1}は、1000kg以下とします。
- b 梁枠の見やすい箇所に積載荷重を表示します。
- c 梁枠等で構成される枠組足場の各部に損傷、変形等が認められるものについては、その程度により修理、部品交換、使用の中止等の必要な措置を講じます。
- d 開口部端の支持部から外方のスパン内においては、簡易クレーン、建設用リフト等を設置できません。
- e 梁枠は巻上げ機等による荷のつり元として使用できません。

^{*1} 梁枠等の上に組み立てた、枠組足場の建枠、交さ筋かい、床付き布枠、脚柱ジョイント、アームロック、巾木、メッシュシート等の足場を構成する部材の重量を含みません。

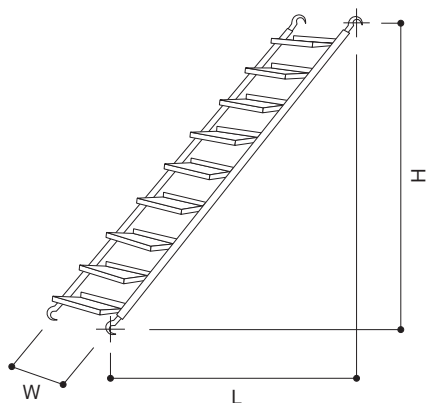
階段枠・アルミ階段枠・階段開口部手摺枠

四

階段枠・アルミ階段枠・階段開口部手摺枠

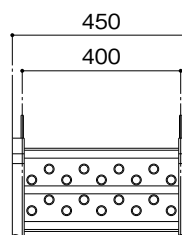
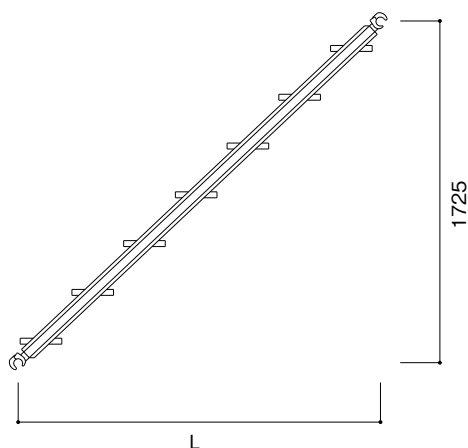
階段枠

- 許容荷重……中央集中荷重 2.45kN (250kg)
踏み板の強度 1.22kN (125kg)



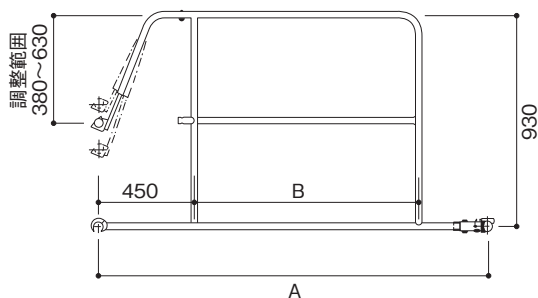
記号	巾(W)mm	スパン(L)mm	高さ(H)mm	質量 kg	標準適用建枠
K-6519	650	1829	1955	45.3	A-4064
K-4519	450	1829	1955	29.0	A-4064
K-45	450	1829	1725	24.2	A-3055A
K-35	350	1829	1725	31.0	A-2655A
K-30	300	1829	1725	32.0	A-6117SK
K-1545	450	1524	1725	26.6	A-3055A
K-1245	450	1219	1725	23.3	A-3055A

アルミ階段枠

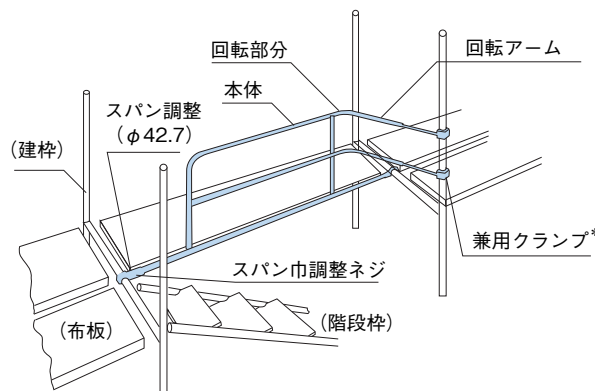


記号	L mm	質量 kg
K-45AL	1829	11.6
K-1545AL	1524	10.6
K-1245AL	1219	9.6

階段開口部手摺枠



記号	A mm	B mm	質量 kg
KKR-18	1800~1829	1050	12.3
KKR-15	1500~1529	750	11.0
KKR-12	1200~1229	450	9.8



*手摺部分のクランプはφ60.5用もあります。

階段枠・階段手摺・アルミ階段手摺

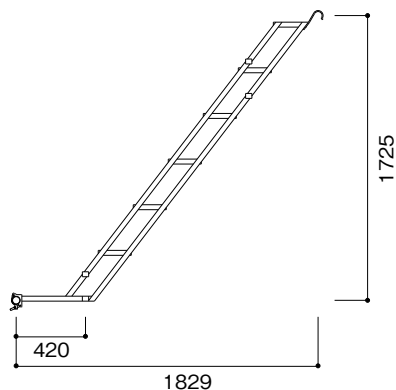


階段枠・階段手摺・アルミ階段手摺

階段枠

K-4517R

●質量…… 18.5kg

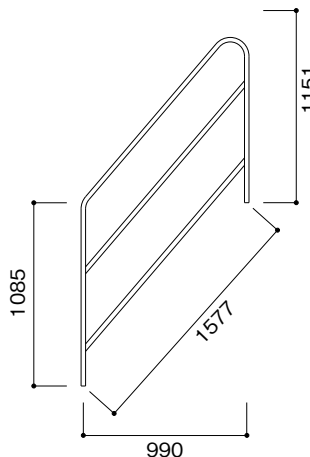


*踊場付

階段手摺

KR-R3

●質量…… 8.1kg

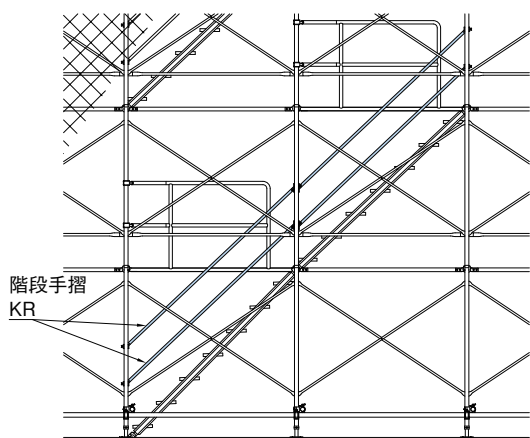
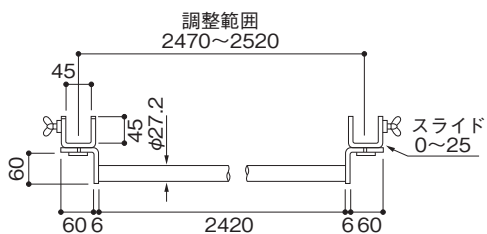


*階段枠K-4517R用

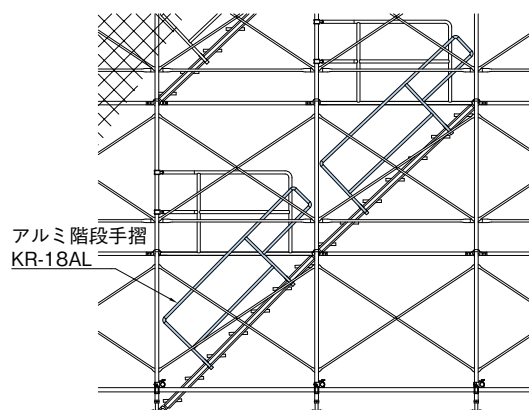
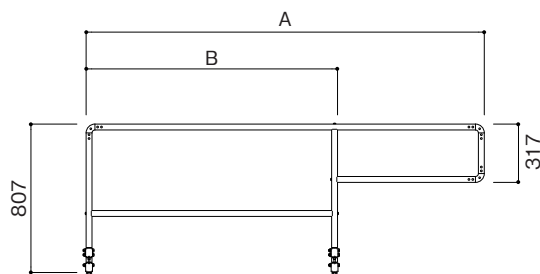
階段手摺

KR

●質量…… 3.5kg



アルミ階段手摺



記号	A mm	B mm	質量 kg
KR-18AL	2165	1367	4.0
KR-15AL	1765	967	3.8
KR-12AL	1565	767	3.5

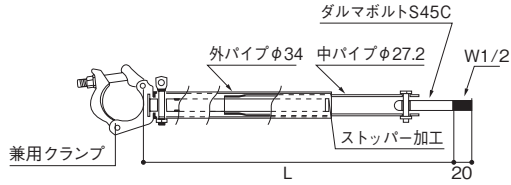
壁つなぎ・梯子

四

壁つなぎ・梯子

壁つなぎ

●許容荷重…………… 4.41kN(450kg)

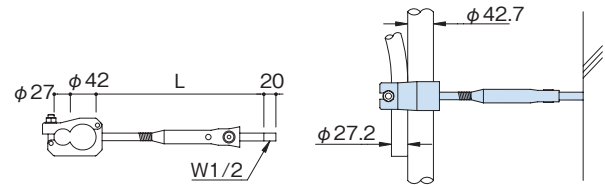


記号	L mm	質量 kg
NK-1316	130~160	0.7
NK-1417	140~170	0.7
NK-1925	190~250	1.0
NK-2434	240~340	1.1
NK-3352	330~520	1.7
NK-5072	500~720	1.9
NK-7092	700~920	2.0

壁つなぎ

F型

●許容荷重…………… 4.41kN(450kg)



記号	L mm	質量 kg
F-300	225~323	1.6
F-400	285~438	1.8
F-500	410~563	2.0
F-600	540~693	2.2

KS壁つなぎ

KS-1331

●許容荷重…………… 4.41kN(450kg)

●質量…………… 15.0kg

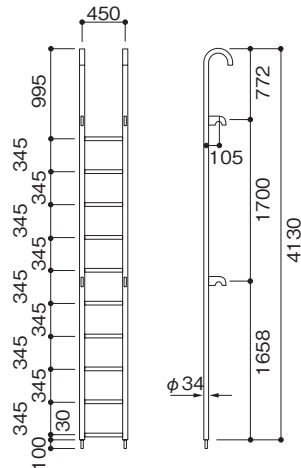


*H型钢フランジ取付用控え
つかみ巾調節長さ125~310mm
(フランジ最大厚さ30mm)

梯子

KT-A

●質量…………… 27.3kg

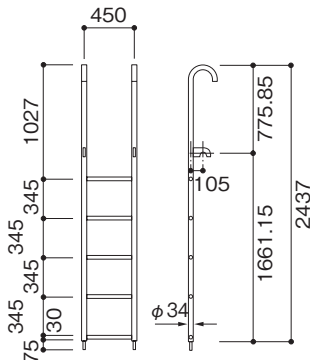


*枠用 (φ42.7) ・兼用 (φ42.7/48.6) の両タイプあります。

梯子

KT-O

●質量…………… 12.3kg

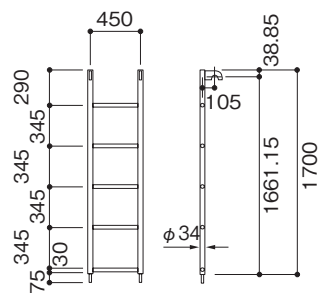


*枠用 (φ42.7) ・兼用 (φ42.7/48.6) の両タイプあります。

梯子

KT-1

●質量…………… 9.0kg



*枠用 (φ42.7) ・兼用 (φ42.7/48.6) の両タイプあります。

手摺柱・手摺

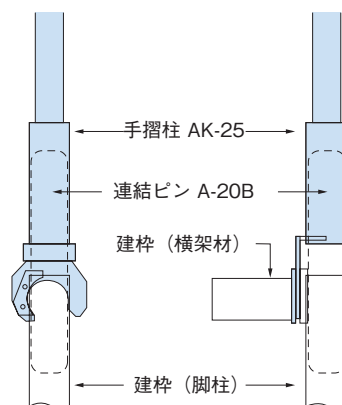
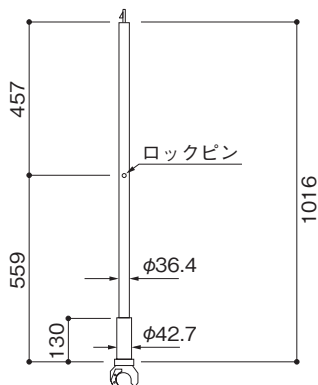


手摺柱・手摺

手摺柱

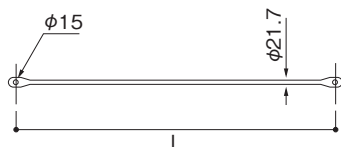
AK-25

●質量 …… 2.3kg



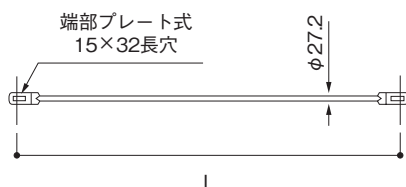
*アームロック不要、連結ピン取り付けのままご使用下さい。
*ロックピン以外に手摺を設置する場合は異径クランプ (C-3438C) をご使用下さい。

手摺

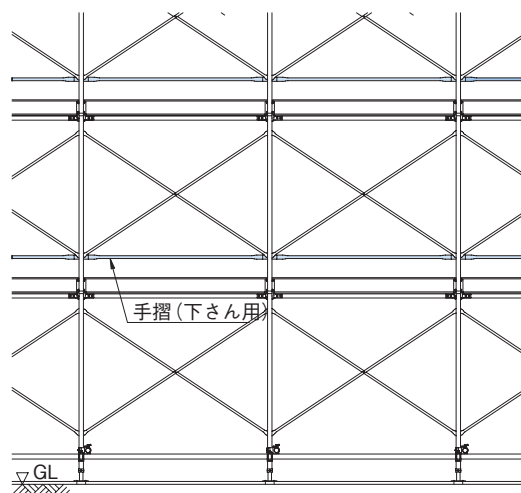


記号	L mm	質量 kg
A-31	1829	1.7
A-32	1524	1.5
A-29	1219	1.2
A-27	914	0.9
A-28	610	0.5

手摺(下さん用)



記号	L mm	質量 kg
A-31P	1829	1.9
A-32P	1524	1.6
A-29P	1219	1.3
A-27P	914	1.0
A-28P	610	0.7



*下さんとしてロックピンに取付ける場合にご使用下さい。
(注意) 下さん手摺を外す際は、落下防止の為に手で保持しながら外して下さい。

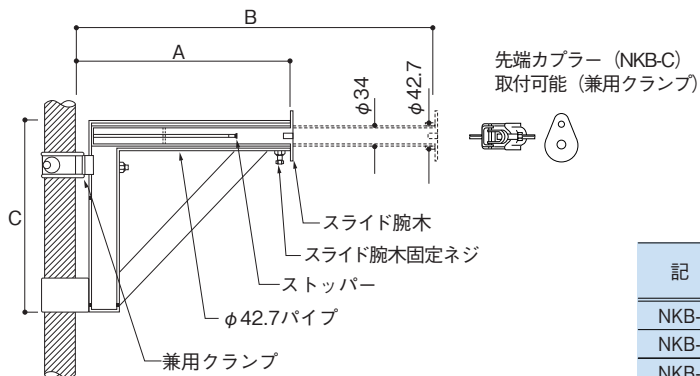
NK ブラケット・スライドブラケット・斜面ブラケット

四

NK ブラケット・スライドブラケット・斜面ブラケット

NK ブラケット

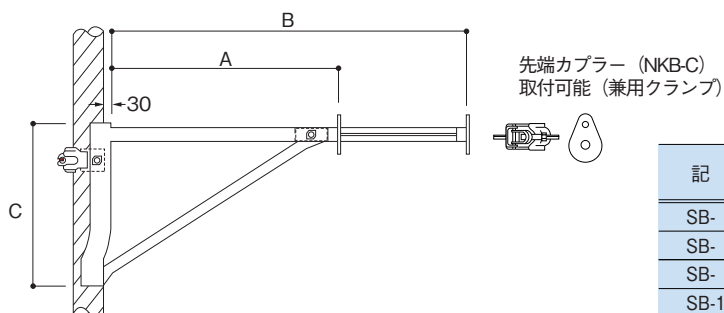
●許容荷重…………… 1.96kN (200kg)



記号	腕木の長さ mm		C mm	質量 kg
	A	B		
NKB- 500	340	530	295	4.3
NKB- 750	535	775	350	5.4
NKB-1000	800	1020	450	6.8

スライドブラケット

●許容荷重…………… 1.96kN (200kg)



記号	腕木の長さ mm		C mm	質量 kg
	A	B		
SB- 500	335	530	325	4.3
SB- 700	535	720	365	5.0
SB- 750	535	775	365	5.4
SB-1000	775	1105	445	6.8

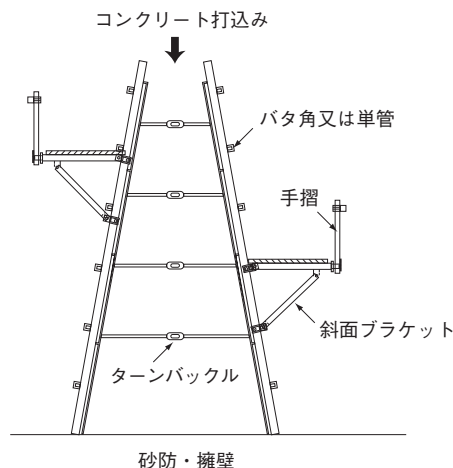
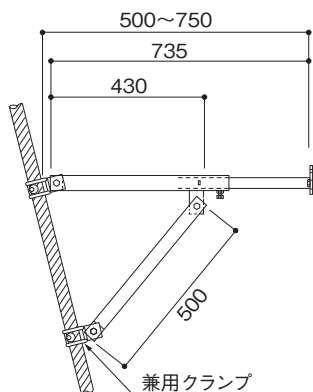
*SB-700は足場板 (W250mm) 2枚敷きです。

斜面ブラケット

NKB-S

●許容荷重…………… 1.96kN (200kg)

●質量…………… 5.0kg



グラビティクランプ・異径クランプ

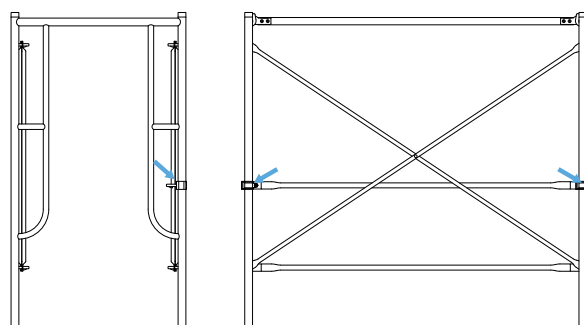


グラビティクランプ・異径クランプ

グラビティクランプ

C-GK

●質量 …… 0.4kg

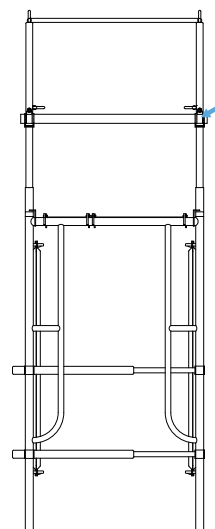


- *単クランプにグラビティロックピンが付いたものです。
- *中さん（下さん）を任意の位置に取付が可能です。
- *クランプ部は兼用（φ 48.6/42.7mm）タイプです。

異径クランプ

C-3438C
C-3438F

●質量 …… 0.4kg



- *φ 34 ~ 38mm × 兼用（φ 48.6/42.7mm）のクランプです。
- *手摺柱（AK-25・φ 36.4mm）・ジャッキベースのネジ部分（φ 34.0mm）等とパイプ・枠の脚柱を緊結します。
- *直交タイプ（C-3438C）と自在タイプ（C-3438F）があります。

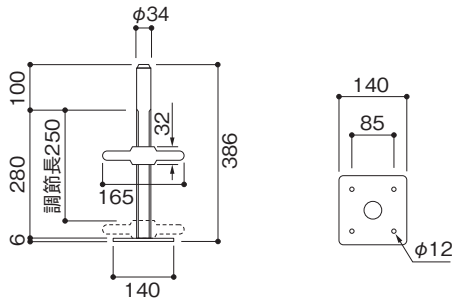
ジャッキベース・大引受ジャッキ

四

ジャッキベース・大引受ジャッキ

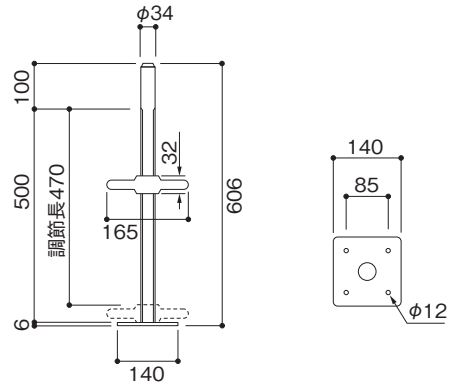
ジャッキベース A-752

- 許容荷重 …… 使用高200mm時 21.3kN(2.175t)
- 質量 …… 3.3kg



ジャッキベース H-600

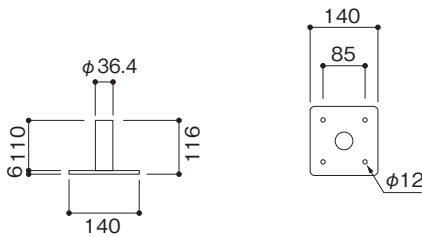
- 許容荷重 …… 使用高350mm時 18.6kN(1.9t)
- 質量 …… 4.6kg



注意 枠組足場のジャッキベースとしては使用できません。

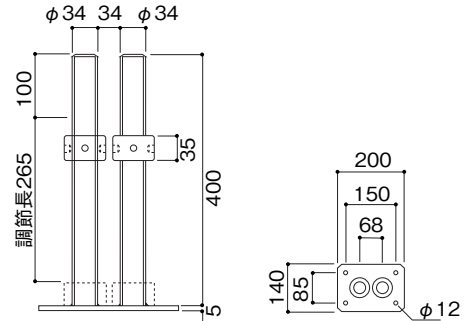
枠用ベース B-42

- 質量 …… 0.85kg



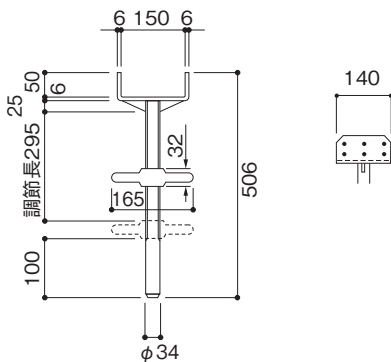
ダブルジャッキ WJ-400

- 許容荷重 …… 使用高200mm時 21.3kN(2.175t)
- 質量 …… 7.0kg



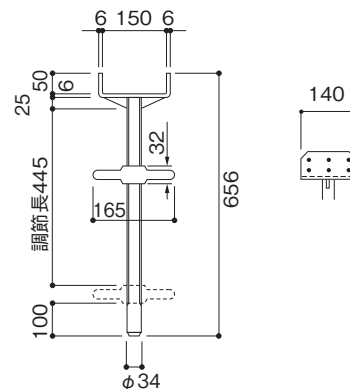
大引受ジャッキ A-752HS

- 許容荷重 …… 使用高200mm時 21.3kN(2.175t)
- 質量 …… 4.4kg



大引受ジャッキ A-752HLS

- 許容荷重 …… 使用高350mm時 18.6kN(1.9t)
- 質量 …… 6.4kg



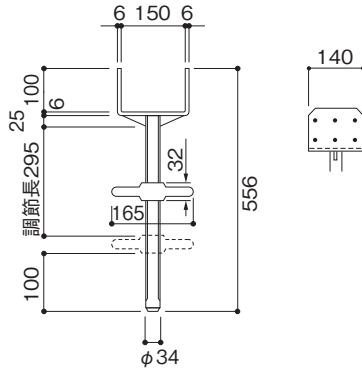
大引受ジャッキ・棒ジャッキ



大引受ジャッキ・棒ジャッキ

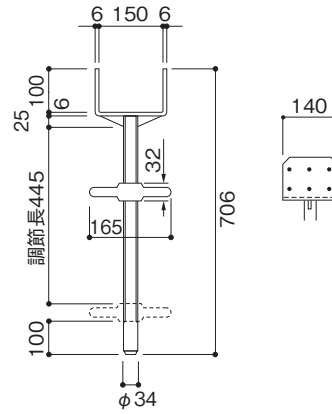
大引受ジャッキ A-752H

- 許容荷重 …… 使用高200mm時 21.3kN(2.175t)
- 質量 …… 4.6kg



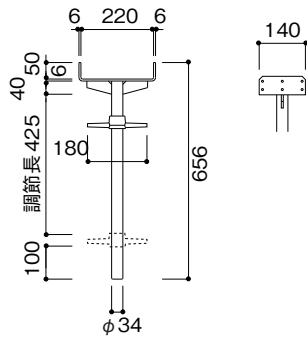
大引受ジャッキ A-752HL

- 許容荷重 …… 使用高350mm時 18.6kN(1.9t)
- 質量 …… 6.6kg



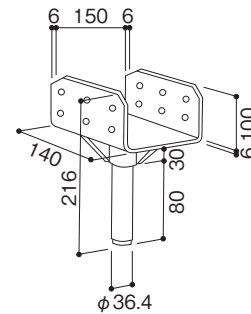
大引受ジャッキ A-752HLW

- 許容荷重 …… 使用高350mm時 18.7kN(1.9t)
- 質量 …… 6.1kg



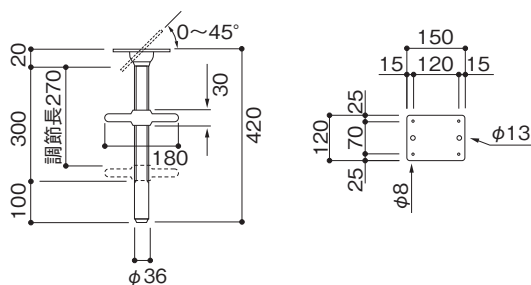
大引受 A-15H

- 質量 …… 2.5kg



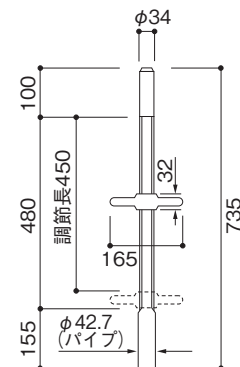
ピボットジャッキ A-14P

- 許容荷重 …… 19.6kN(2.0t)
- 質量 …… 3.6kg



棒ジャッキ A-75

- 許容荷重 …… 使用高350mm時 18.6kN(1.9t)
- 質量 …… 4.2kg



ジャッキサポート

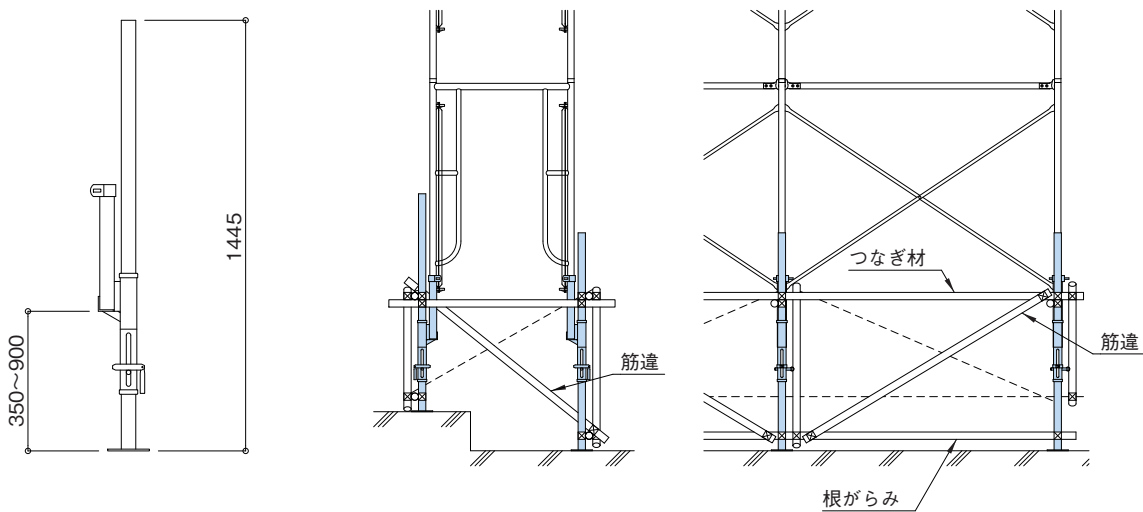
四

ジャッキサポート

ジャッキサポート

JS-9

- 許容荷重…………… 19.6kN(2.0t)
- 質量…………… 10.4kg



*型枠支保工、調節枠の代わりには使用できません。

使用基準

- ① ジャッキサポートに偏荷重がかからないよう、足場のレベルは正確に合わせて下さい。
- ② 敷板等を使用して、ジャッキサポートの滑動や沈下のないように使用して下さい。
- ③ ジャッキサポートは垂直に立てて使用して下さい。
- ④ 直角2方向に単管とクランプにて根がらみ、水平つなぎ及び筋違を設けて下さい。
その際、取付位置に注意して下さい。
- ⑤ 脚柱固定金具のくさびをしっかりと打ち込んで下さい。
- ⑥ くさびがゆるんでいないか定期的に点検して下さい。

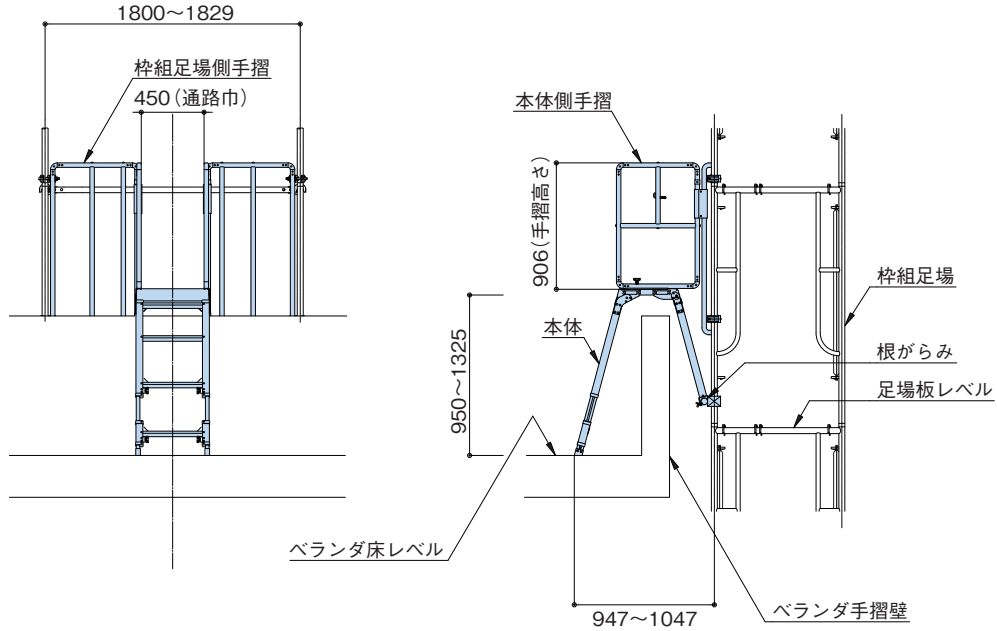
アルバステップ



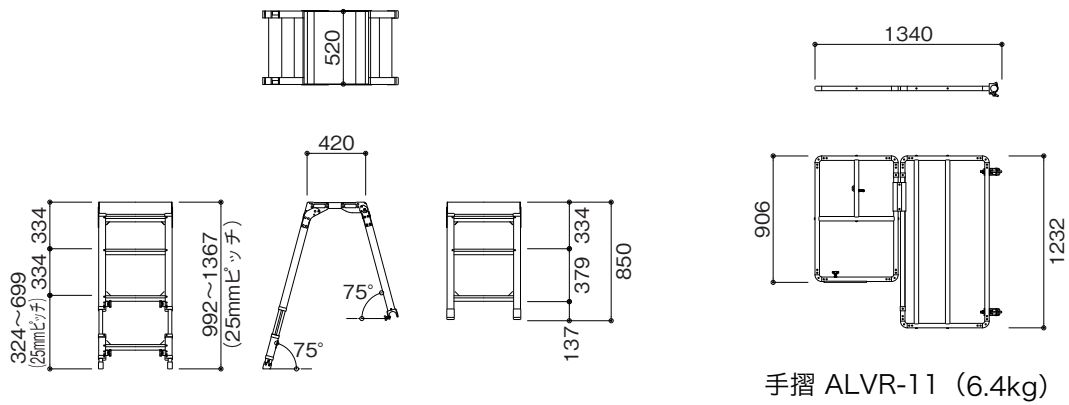
アルバステップ

アルバステップ

組立図



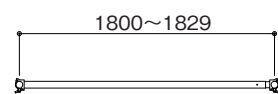
構成部材



本体 ALV-11 (12.0kg)

1セット使用数

名称	使用数
本体 ALV-11	1
手摺 ALVR-11	2
根がらみ ALVN-1	1



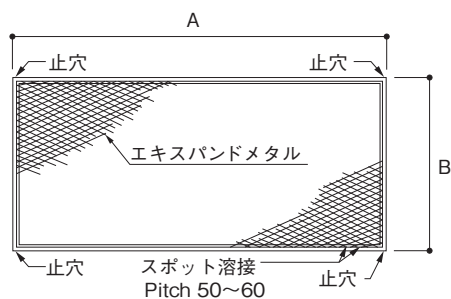
根がらみ ALVN-1 (6.0kg)

養生枠・養生クランプ

四

養生枠・養生クランプ

養生枠



記号	寸法 A×B mm	足場(巾×高) mm	質量 kg
YA-1800	1785×847	1800×1700	9.4
YB-1800	1814×860	1829×1725	10.3
YH-1800	1814×860	1829×1725	10.8
YB-1500	1524×860	1524×1725	9.1
YB-1200	1204×847	インチ・メートルサイズ兼用	8.9
YB-900	904×847	〃	6.3
YB-600	604×847	〃	4.9

養生クランプ



YC-42
0.33kg
φ 42.7 用



YC-2KC
0.5kg
兼用 / コーナー用



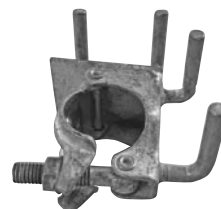
YC-48
0.34kg
φ 48.6 用



YC-3KC
0.5kg
兼用 / コーナー用



YC-K
0.46kg
φ 48.6/42.7 兼用



YC-4C
0.5kg
φ 42.7 / コーナー用



YC-42A
0.5kg
インチサイズの枠足場に
メートルサイズの養生枠
を取付時に使用

侵入防止扉・非常扉付養生柵

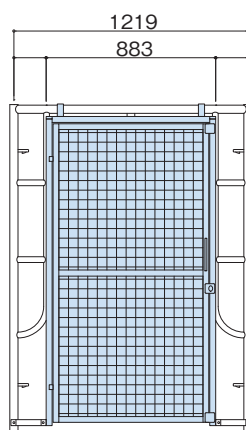
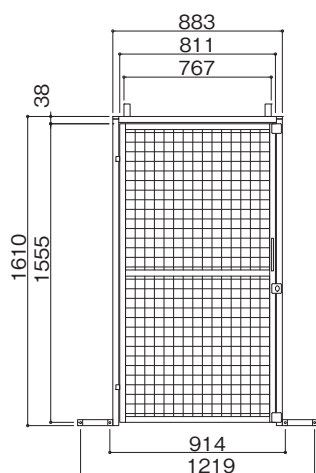


侵入防止扉・非常扉付養生柵

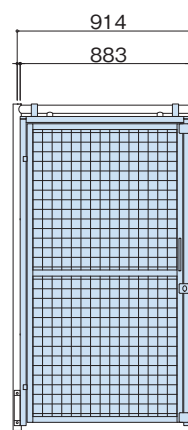
侵入防止扉

YB-S

●質量 …… 17.0kg



1219枠 取付時



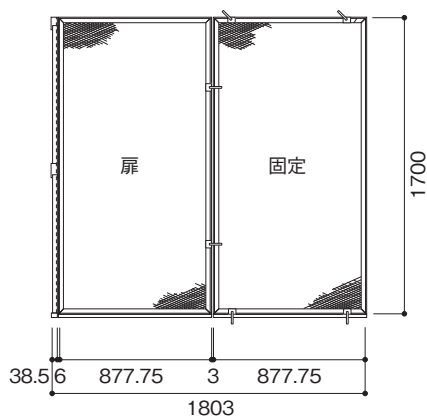
914枠 取付時

- * 部外者の侵入を防止できます。
- * 1219枠・914枠に取付可能です。
- * 施錠をする事も可能です。

非常扉付養生柵

YB-D

●質量 …… 21.4kg



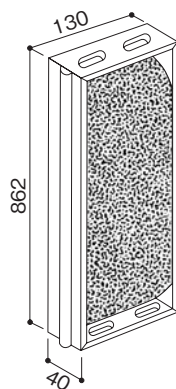
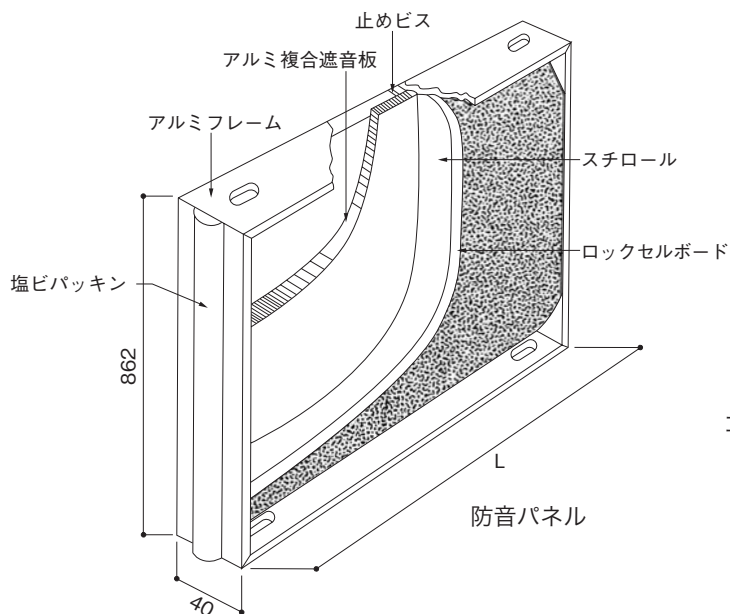
防音パネル・ライトパネル

四

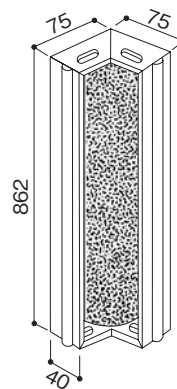
防音パネル・ライトパネル

仕様

防音パネル



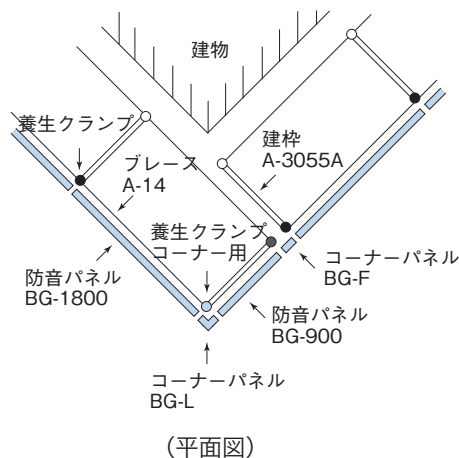
コーナーパネルBG-F (0.7kg)



コーナーパネルBG-L (0.75kg)

記号	L mm	質量 kg	質量 kg*
BG-1800	1819	10.0	10.7
BG-1500	1514	8.3	9.1
BG-1200	1209	6.6	7.5
BG-900	904	5.0	5.9
BG-760	752	4.0	—
BG-600	600	3.3	4.3
BG-400	400	2.2	—

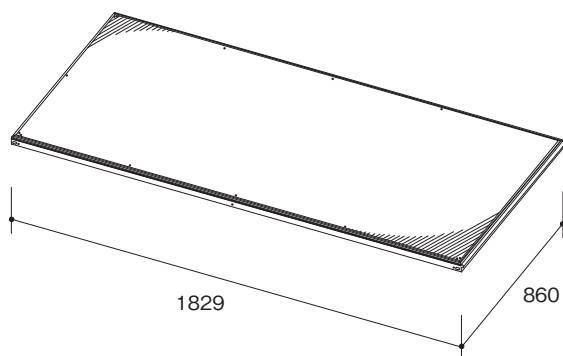
*ロックセルボードがないタイプの質量です。



ライトパネル

LP-1800

●質量 …… 10.8kg



*防音材にFRPを使用することにより
光の透過性を高めています。
*音響通過損失は500Hzで21dB、
1000Hzで26dBとなります。

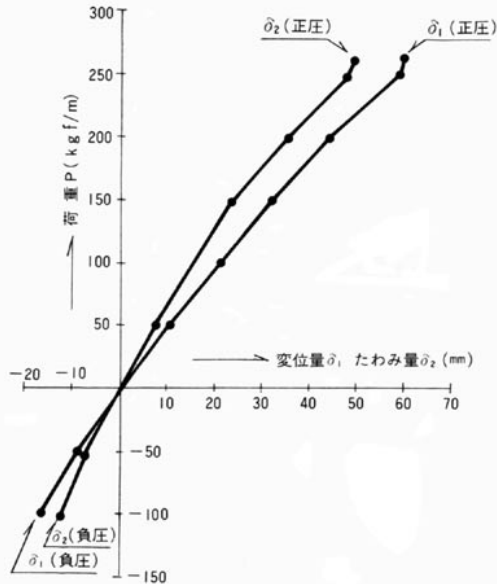
防音パネル



防音パネル

強度等

●変位置、たわみ量



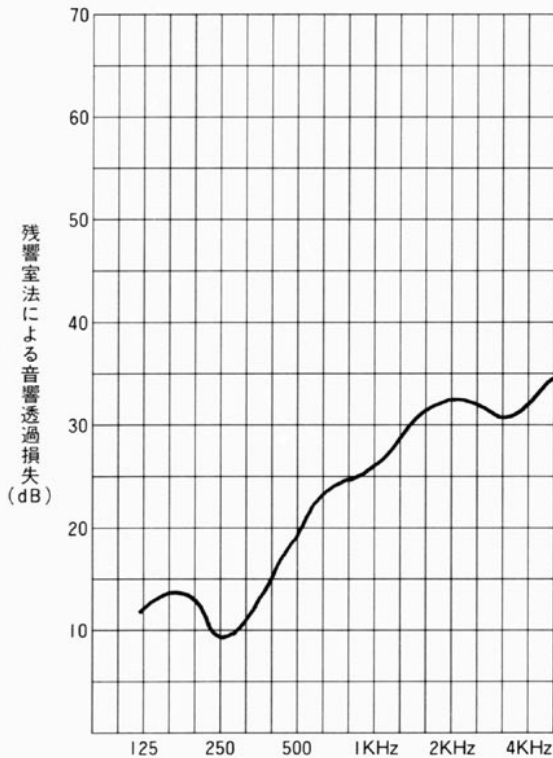
●ロックセルボード

名称	S-100
密度 g/cm ³	0.09
圧縮強度 kg/cm ²	1.9
曲げ強度 kg/cm ²	4.9
吸水量 g/100cm ²	2.0以下
熱伝導率 Kcal/mh°C	0.035
熱貫流率 Kcal/m ² h°C	0.72
厚み mm	5.0

準不燃材認定 No2501 (建設大臣認定)

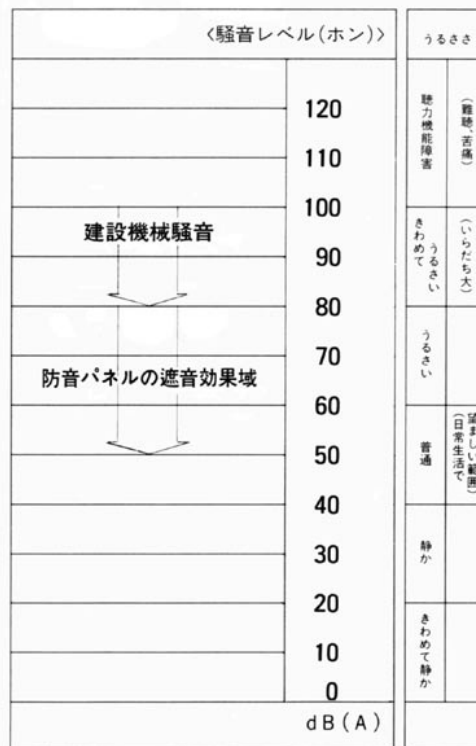
材質は、無機不燃物(炭酸カルシウム)と、無機不燃繊維を基材に少量の塩化ビニール樹脂(バインダー効果)により構成された発泡板です。ロックセルボードは非常に軽量であり、しかも水分・湿気の吸収も少なく不燃・耐熱等に優れています。

●音響透過損失実験結果 (遮音効果)



1/3オクターブ・中心周波数(Hz)
(東京都立工業技術センター測定値)

●建設機械騒音と遮音効果



(注) 1. 建設機械の作業騒音は音源より30m離れた地点で測定されることが多く、一般には100dB(A)以下です。
2. dB(A)とは世界共通の騒音レベルを表す計量単位で我国ではホンと呼ぶこともあります。

荷受フォーム

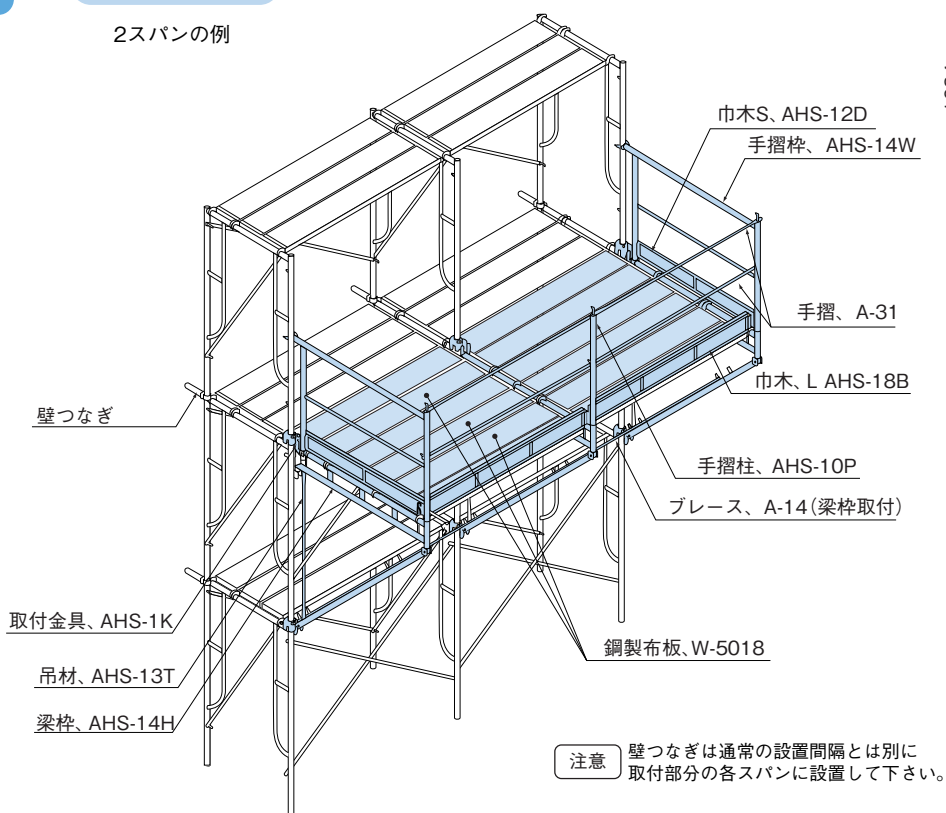
四

荷受フォーム

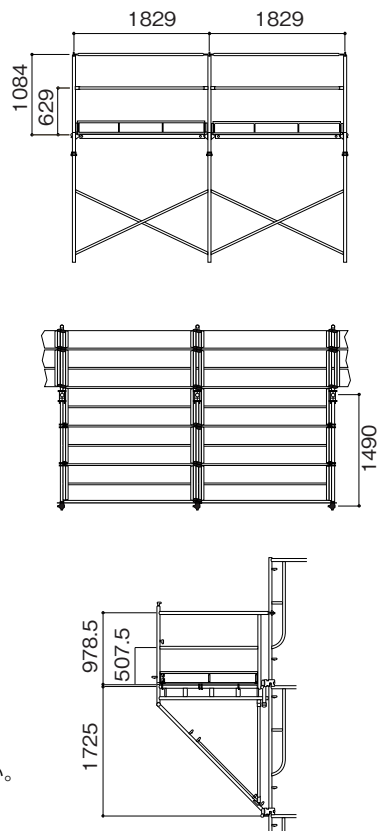
荷受フォーム

組立図

2スパンの例



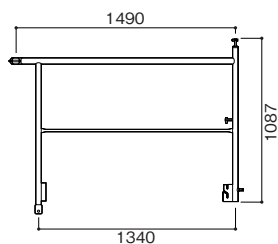
注意 壁つなぎは通常の設置間隔とは別に取付部分の各スパンに設置して下さい。



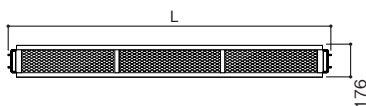
構成部材



梁枠 AHS-14H (15.5kg)

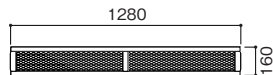


手摺 AHS-14W (11.2kg)

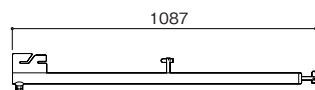


記号	L mm	質量 kg
巾木L AHS-18B	1812	6.3
AHS-15B	1507	5.3
AHS-12B	1202	1.3
AHS-18M	1783	6.3

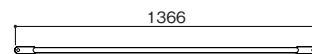
*18Mはメータータイプです。



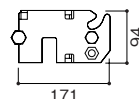
巾木S AHS-12D (4.0kg)



手摺柱 AHS-10P (3.3kg)



吊材 AHS-13T (1.2kg)



取付金具 AHS-1K (1.6kg)

- *地上面で組み立てた後、クレーンで足場に取付ける安全・スピーディーなユニット式。
- *足場上の手作業でも安全に組立・解体が可能。
- *盛り替えはクレーンでそのまま、移設(解体・再架設不要)。
- *取付後も必要に応じて簡単にスパン数の増減が可能(最大3スパン迄)。
- *ユニット式による安定した強度。

許容積載荷重表

1スパン当り

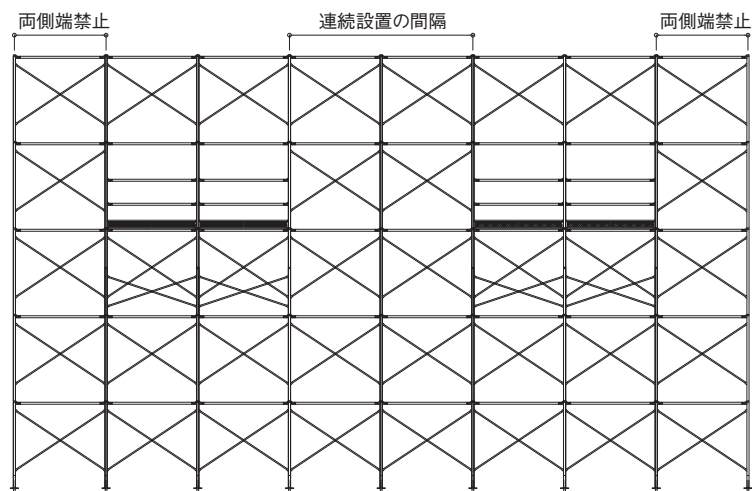
枠巾 mm	2層以上13層以下	14層以上20層以下	21層以上26層以下
1219	7.35kN (750kg)	5.88kN (600kg)	4.41kN (450kg)
枠巾 mm	2層以上11層以下	12層以上20層以下	21層以上26層以下
914	7.35kN (750kg)	5.88kN (600kg)	4.90kN (500kg)
枠巾 mm	2層以上10層以下	11層以上23層以下	24層以上26層以下
610	4.90kN (500kg)	3.92kN (400kg)	2.94kN (300kg)

施工方法と注意事項（荷受フォーム）

設置の制限

●荷受フォーム設置の制限（同一スパン）

荷受フォームは、同一スパン内に2箇所以上設置しないものとします。



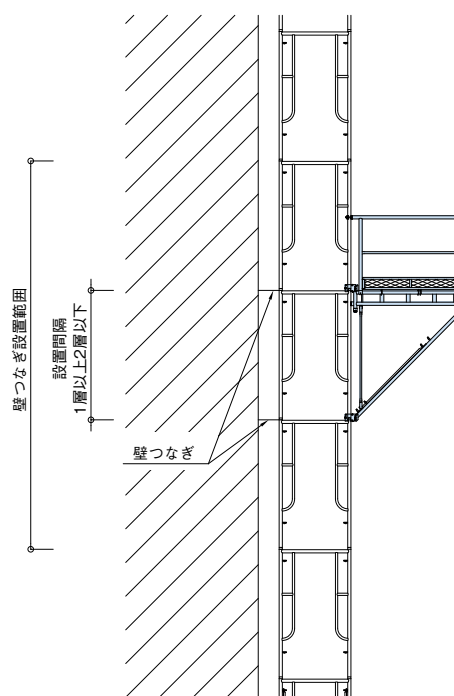
●荷受フォーム設置の制限（同一層）

荷受フォームは連続設置スパンは3スパン以下とし、かつ同一層内に複数設置する場合は下表に示すとおり間隔を開けるものとします。

荷受フォームの設置スパン	同一層での設置間隔	両側端のスパン数
1 スパン	1 スパン以上	1 スパン以上
2 スパン	2 スパン以上	1 スパン以上
3 スパン	3 スパン以上	2 スパン以上

●壁つなぎ取付について

荷受フォームを取り付ける建柱には、その取付金具の取付箇所と同一レベルに壁つなぎを設けるものとします。ただし、躯体開口部等により前記の位置に壁つなぎが設置できない場合は、前記の位置に隣接する上下各1層以内の範囲において、上下2箇所の壁つなぎを1層以上2層以下の間隔で取り付けるものとします。



※詳細は「使用基準・組立基準」にて確認して下さい。

アングルブラケット

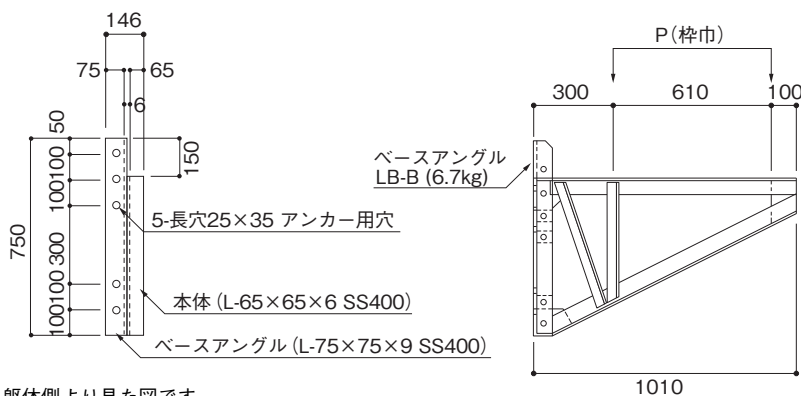
四

アングルブラケット

アングルブラケット LB-600

* 610巾・410巾の建枠用
(建枠A-6117SK、K-4117)

- 許容荷重 …… 58.8kN(6.0t)
- 質 量 …… 25.0kg

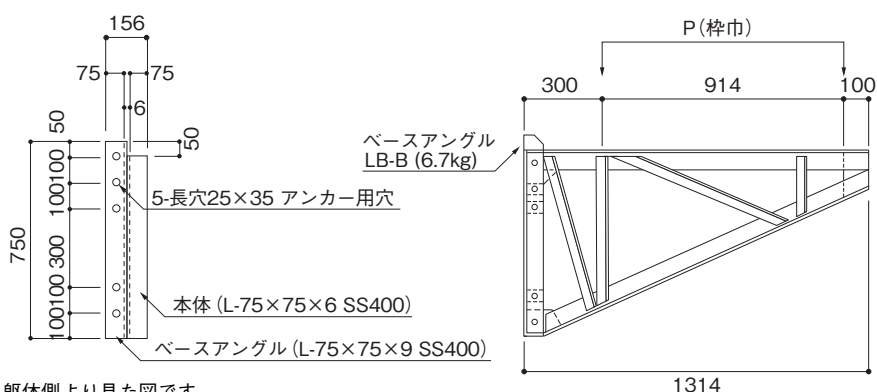


* 躯体側より見た図です。

アングルブラケット LB-900

* 914巾・762巾の建枠用
(建枠A-3055A、A-2655AK)

- 許容荷重 …… 47.0kN(4.8t)
- 質 量 …… 35.0kg

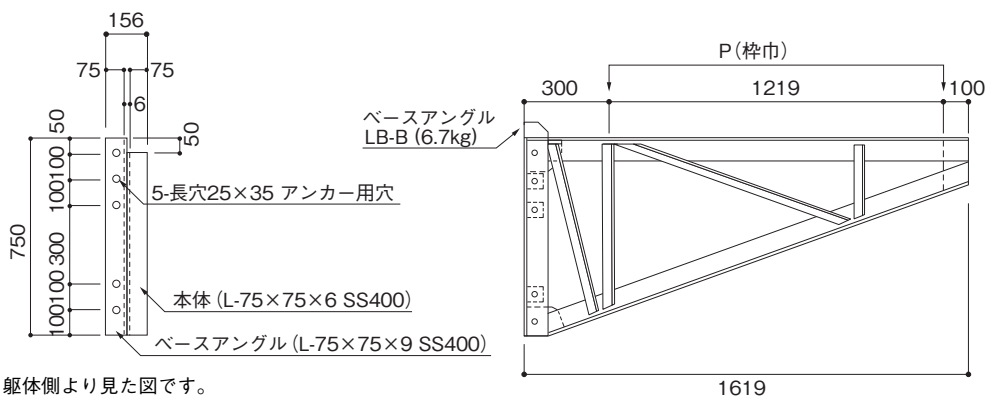


* 躯体側より見た図です。

アングルブラケット LB-1200

* 1219巾の建枠用
(建枠A-4055B、A-4064A)

- 許容荷重 …… 39.2kN(4.0t)
- 質 量 …… 49.0kg

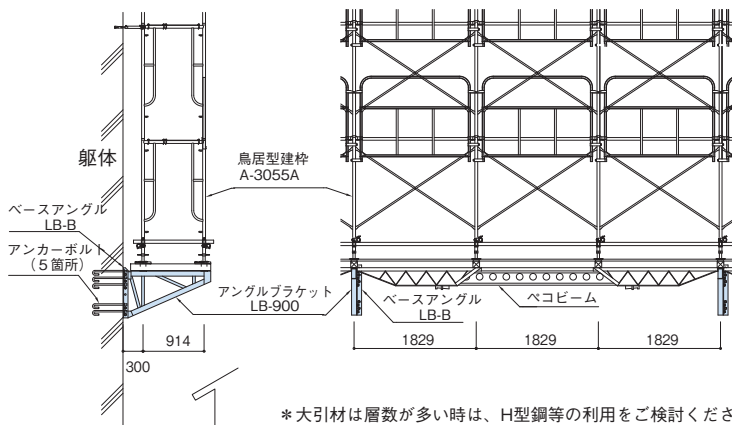


* 躯体側より見た図です。

施工方法と注意事項 (アングルブラケット)



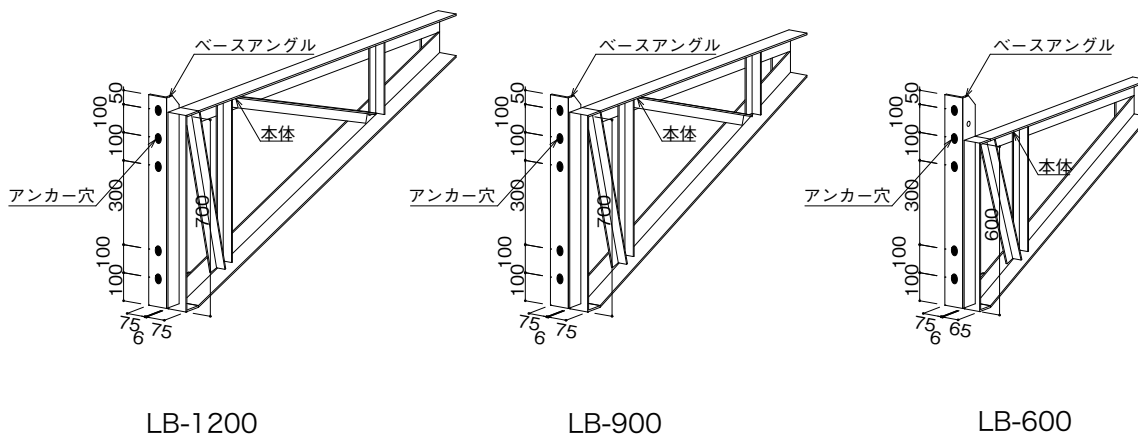
取付図



*大引材は層数が多い時は、H型鋼等の利用をご検討ください。

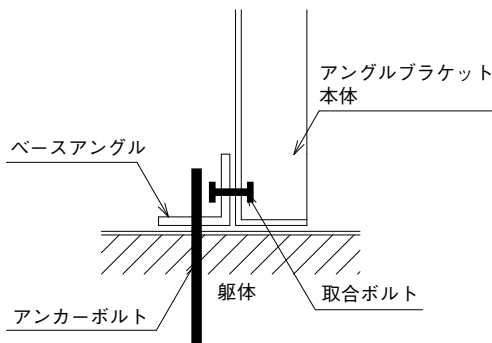
- アングルブラケット上の枠の段数は下記を上限として下さい。
 LB-600 3スパン毎に設置 9段まで
 LB-900 2スパン毎に設置 19段まで
 LB-1200 2スパン毎に設置 12段まで
 (設置条件) 大引材はベコビームを使用。
 積載荷重は同時作業2層まで。アンカーボルト5本使用。
- アンカーボルト
 現場にて手配をお願いいたします。
 (例) フック状にてφ22mm・埋め込み長22cm以上
 (Fc=2.35kN/cm²)
 取付はベースアングルの長穴の上端に接する様に5本取付けて下さい。
 本数を減らす場合はご相談下さい。
 ケミカルアンカーを使用する場合は、
 許容引張応力 (中期) 14.7kN/cm²(1.5t/cm²)
 許容せん断応力 (中期) 11.0kN/cm²(1.125t/cm²)
 上記以上の強度を有する製品をお使い下さい。
- 枠組足場の脚柱の位置は変更しないで下さい。
 躯体より1本目の脚柱は300mmとします。
- 本体とベースアングルはセットして出庫します。
- ホームページにて計算例が閲覧できます。

姿 図

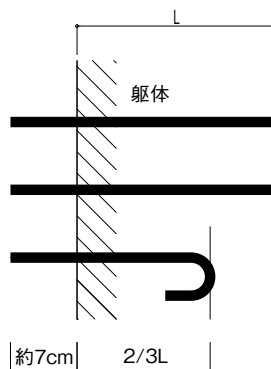


* 躯体側より見た図です。

アンカーボルト



(平面図)



アンカーボルトの長さについて

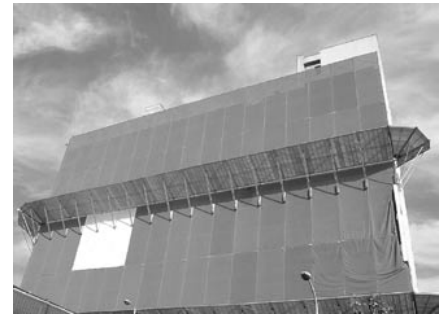
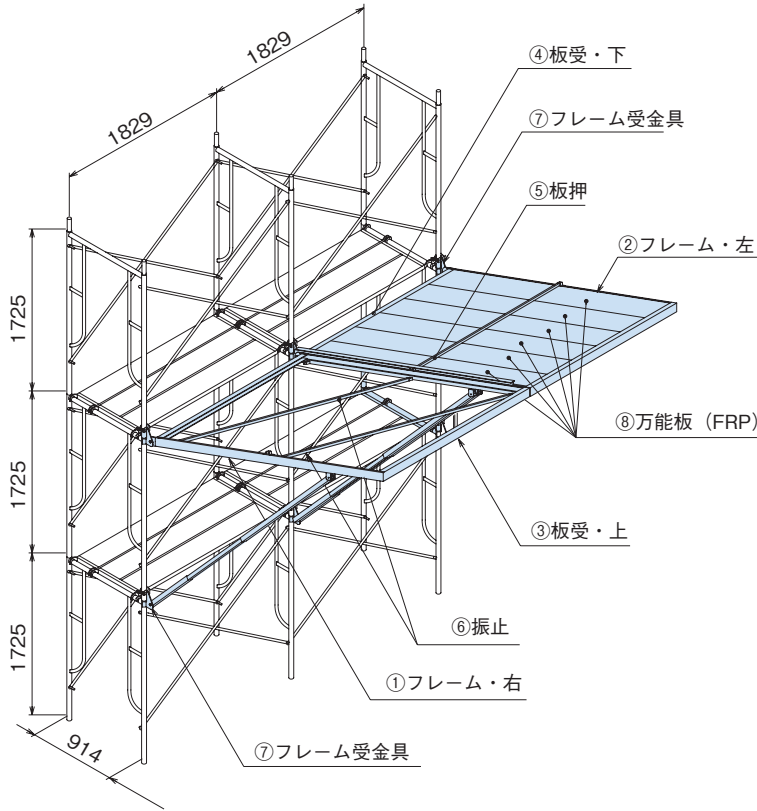
(断面図)

アルミ朝顔



アルミ朝顔

- スパン毎に独立した折たたみ式構造と軽量設計により、組立・解体作業が枠組内で行えますので、安全性がより向上。
- クレーンで部材を荷揚げする場合は、必要なスペースのみ朝顔を折りたたむことができます。



部材数量 (スパン1829mmの場合)

品名	記号	数量	質量 kg
①フレーム・右	ALA-FR	スパン数	10.7
②フレーム・左	ALA-FL	スパン数	10.7
③板受・上	ALA-UU18	スパン数	4.6
④板受・下	ALA-US18	スパン数	5.0
⑤板押	ALA-P18	スパン数	1.8
⑥振止	ALA-T18	スパン数×2	2.1
⑦フレーム受金具	ALA-K	(スパン数+1)×2	2.7
⑧万能板 (FRP)	ALA-B23	スパン数×6	5.0

* スパン当り質量 73.3kg×スパン数+5.4kg (K×2ヶ)
* 設置用ロープを1スパンあたり2本用意して下さい。

1スパン当り質量

使用スパン mm	万能板	質量 kg
1524	5枚	66.0
1219	4枚	58.8
914	3枚	51.6
610	2枚	44.5

lqシステム 妻側1107に使用した場合

妻側スパン mm	万能板	質量 kg
1107	3枚+⑨	62.5

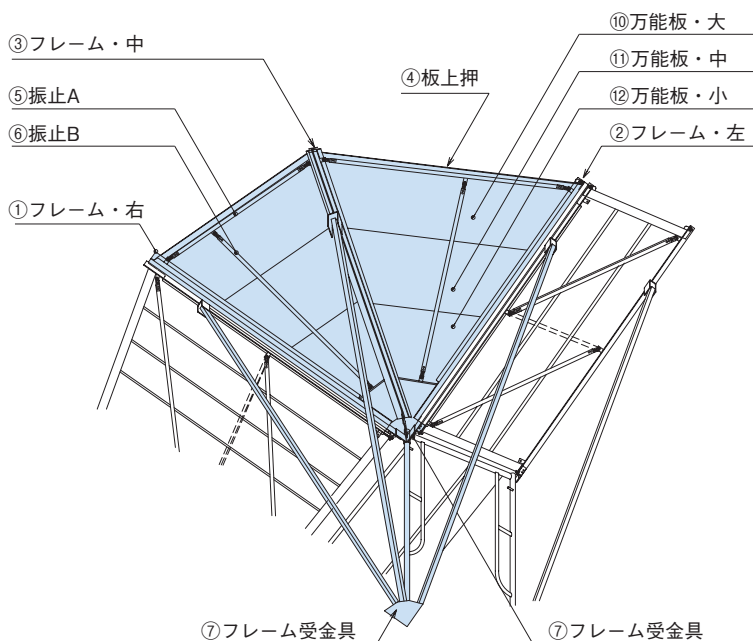
構成部材

販売品 設置用ロープ

<p>①フレーム・右 : 10.7kg</p>	<p>④板受・下</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>スパンサイズ</th> <th>A寸法</th> <th>質量kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ALA-US18</td><td>1829</td><td>1780</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>ALA-US15</td><td>1524</td><td>1475</td><td>4.1</td></tr> <tr><td>ALA-US12</td><td>1219</td><td>1170</td><td>3.2</td></tr> <tr><td>ALA-US11</td><td>1107</td><td>1058</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>ALA-US9</td><td>914</td><td>865</td><td>2.2</td></tr> <tr><td>ALA-US6</td><td>610</td><td>561</td><td>1.4</td></tr> </tbody> </table>	型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg	ALA-US18	1829	1780	5.0	ALA-US15	1524	1475	4.1	ALA-US12	1219	1170	3.2	ALA-US11	1107	1058	3.5	ALA-US9	914	865	2.2	ALA-US6	610	561	1.4	<p>⑥振止</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>スパンサイズ</th> <th>A寸法</th> <th>質量kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ALA-T18</td><td>1829</td><td>1999</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>ALA-T15</td><td>1524</td><td>1752</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>ALA-T12</td><td>1219</td><td>1527</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>ALA-T11</td><td>1107</td><td>1452</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>ALA-T9</td><td>914</td><td>1334</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>ALA-T6</td><td>610</td><td>1189</td><td>1.4</td></tr> </tbody> </table>	型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg	ALA-T18	1829	1999	2.1	ALA-T15	1524	1752	1.9	ALA-T12	1219	1527	1.7	ALA-T11	1107	1452	1.7	ALA-T9	914	1334	1.6	ALA-T6	610	1189	1.4
型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg																																																							
ALA-US18	1829	1780	5.0																																																							
ALA-US15	1524	1475	4.1																																																							
ALA-US12	1219	1170	3.2																																																							
ALA-US11	1107	1058	3.5																																																							
ALA-US9	914	865	2.2																																																							
ALA-US6	610	561	1.4																																																							
型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg																																																							
ALA-T18	1829	1999	2.1																																																							
ALA-T15	1524	1752	1.9																																																							
ALA-T12	1219	1527	1.7																																																							
ALA-T11	1107	1452	1.7																																																							
ALA-T9	914	1334	1.6																																																							
ALA-T6	610	1189	1.4																																																							
<p>②フレーム・左 : 10.7kg</p>	<p>⑤板押</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>スパンサイズ</th> <th>A寸法</th> <th>質量kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ALA-P18</td><td>1829</td><td>1811</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>ALA-P15</td><td>1524</td><td>1506</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>ALA-P12</td><td>1219</td><td>1201</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>ALA-P11</td><td>1107</td><td>1089</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>ALA-P9</td><td>914</td><td>896</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>ALA-P6</td><td>610</td><td>592</td><td>0.8</td></tr> </tbody> </table>	型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg	ALA-P18	1829	1811	1.8	ALA-P15	1524	1506	1.5	ALA-P12	1219	1201	1.3	ALA-P11	1107	1089	1.3	ALA-P9	914	896	1.0	ALA-P6	610	592	0.8	<p>⑦フレーム受金具 : 2.7kg</p>																												
型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg																																																							
ALA-P18	1829	1811	1.8																																																							
ALA-P15	1524	1506	1.5																																																							
ALA-P12	1219	1201	1.3																																																							
ALA-P11	1107	1089	1.3																																																							
ALA-P9	914	896	1.0																																																							
ALA-P6	610	592	0.8																																																							
<p>③板受・上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>スパンサイズ</th> <th>A寸法</th> <th>質量kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ALA-UU18</td><td>1829</td><td>1800</td><td>4.6</td></tr> <tr><td>ALA-UU15</td><td>1524</td><td>1495</td><td>3.9</td></tr> <tr><td>ALA-UU12</td><td>1219</td><td>1190</td><td>3.2</td></tr> <tr><td>ALA-UU11</td><td>1107</td><td>1078</td><td>3.2</td></tr> <tr><td>ALA-UU9</td><td>914</td><td>885</td><td>2.5</td></tr> <tr><td>ALA-UU6</td><td>610</td><td>581</td><td>1.8</td></tr> </tbody> </table>	型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg	ALA-UU18	1829	1800	4.6	ALA-UU15	1524	1495	3.9	ALA-UU12	1219	1190	3.2	ALA-UU11	1107	1078	3.2	ALA-UU9	914	885	2.5	ALA-UU6	610	581	1.8	<p>⑧万能板 (FRP) : 5.0kg</p> <p>⑨鋼製万能板(1107) ALA-F31 : 8.0kg</p>																													
型式	スパンサイズ	A寸法	質量kg																																																							
ALA-UU18	1829	1800	4.6																																																							
ALA-UU15	1524	1495	3.9																																																							
ALA-UU12	1219	1190	3.2																																																							
ALA-UU11	1107	1078	3.2																																																							
ALA-UU9	914	885	2.5																																																							
ALA-UU6	610	581	1.8																																																							

アルミ隅朝顔

組立図



部材数量

品名	記号	数量	質量kg
①フレーム・右	ALCA-FR	1	9.5
②フレーム・左	ALCA-FL	1	9.5
③フレーム・中	ALCA-FC	1	19.1
④板上押	ALCA-PA	2	2.3
⑤振止A	ALCA-TA	2	1.7
⑥振止B	ALCA-TB	2	1.9
⑦フレーム受金具	ALCA-K	2	9.5
⑧万能板・大	ALCA-BL	2	8.0
⑨万能板・中	ALCA-BM	2	5.0
⑩万能板・小	ALCA-BS	2	3.0

*1セット当り質量 100.9kg

*設置用ローブを1セットあたり3本用意して下さい。

⑪妻側フレーム受金具	ALCA-KT	1	2.2
------------	---------	---	-----

*設置用ローブを1スパンあたり2本用意して下さい。

構成部材

販売品 設置用ローブ

<p>①フレーム・右：9.5kg</p>	<p>⑥振止B：1.9kg</p>	<p>⑦フレーム受金具：9.5kg</p>
<p>②フレーム・左：9.5kg</p>	<p>⑧万能板・大：8.0kg</p>	<p>⑩万能板・小：3.0kg</p>
<p>③フレーム・中：19.1kg</p>	<p>⑨万能板・中：5.0kg</p>	<p>⑪妻側フレーム受金具：2.2kg</p>
<p>④板上押：2.3kg</p>		
<p>⑤振止A：1.7kg</p>		

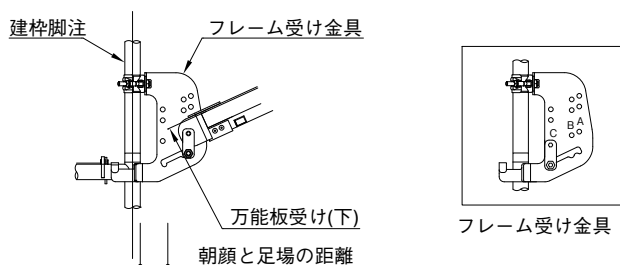
施工方法と注意事項（アルミ朝顔）

四

施工方法と注意事項（アルミ朝顔）

ご使用にあたりましては下記の注意事項を守り、正しくご使用ください。

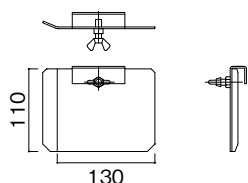
- 朝顔の設置高さは、地上から1段目を地上より10 m以下、2段目以上はその下の段より10 m以下で設置してください。
- 朝顔を設置する建柱には壁つなぎを「朝顔の引張材」および「朝顔の圧縮材」の部分の2スパン以下ごとに設置してください。
※朝顔の引張材…フレーム
朝顔の圧縮材…斜材
- 朝顔を設置する建柱に、「手摺柱」・「巾木」等によって所定の位置に設置出来ない場合がありますので事前に確認してください。
- 朝顔を設置する前に、防音パネル・養生枠等が下記寸法内で設置できるか確認してください。



フレーム取付位置	朝顔と足場の距離 mm
A (防音パネル使用時)	75
B (養生枠使用時)	55
C (シート使用時)	0

垂直養生にシートを使用する場合はCの位置に取付けてください。

- 朝顔フレームの組み立て、解体にはロープを用いて作業を行ってください。
※ロープはφ8～10mm、長さ5m程度のものを用意してください。
※ロープは組み立てが完了した後も取り外さないで下さい。
- 設置された朝顔の上には人は乗らないで下さい。
- 強風時は朝顔を起こしてフレームをロープで建柱に固定し、FRP製万能板を全て取り外してください。
または朝顔を解体して、FRP製万能板を全て取り外して下さい。
- FRP製万能板に「穴を開ける」・「切断する」等の加工を行わないで下さい。



スキマふさぎ板

ALA-SR 0.43kg

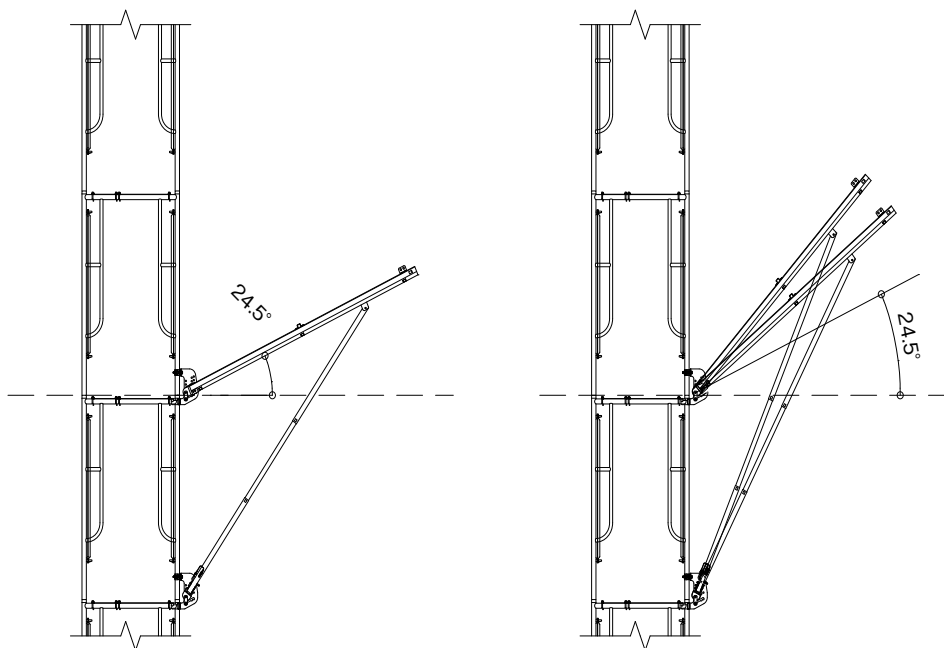
ALA-SL 0.43kg

アルミ朝顔万能板と枠組足場とのスキマをふさぐ事が出来ます。

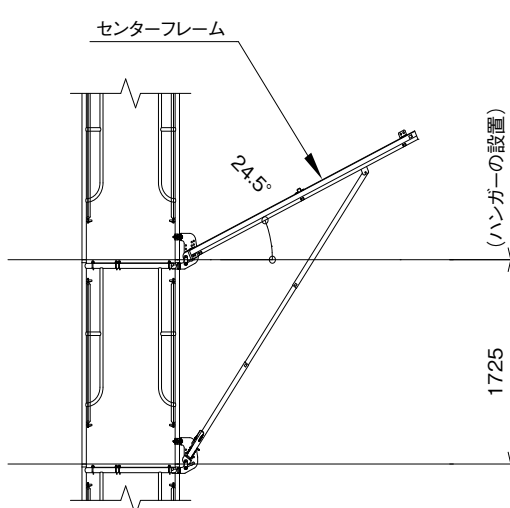
施工方法と注意事項（アルミ朝顔）



- コーナー部の設置時は、受側の直線部・妻側部の設置を 24.5° で設置して下さい。
 24.5° より起こした角度では、コーナー部が設置できません。



- 上下の隅フレーム受け金具のハンガーの設置距離は、1725mm に設置して下さい。
1725mm 以外ですと、設置角度が変わり、コーナー部が設置できません。

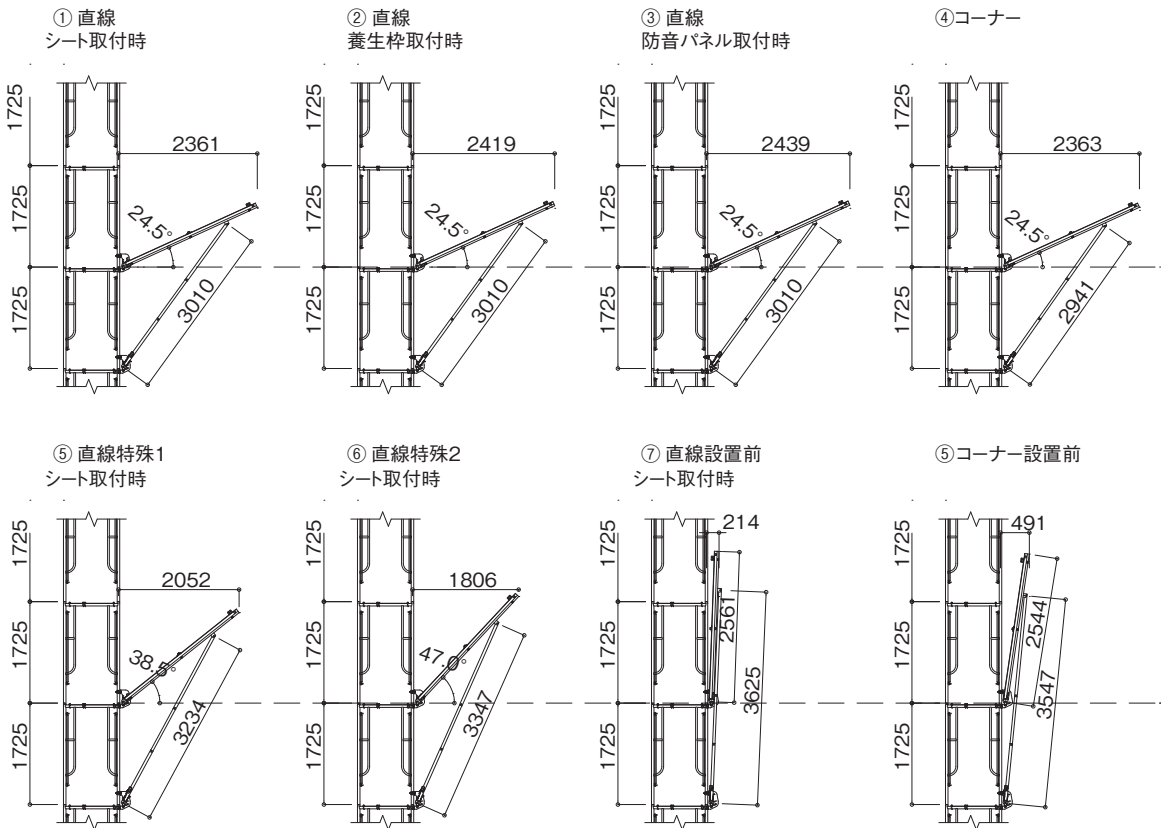


施工方法と注意事項 (アルミ朝顔)

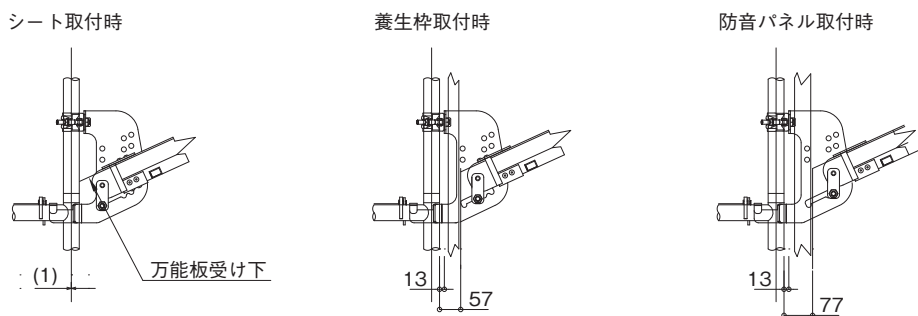
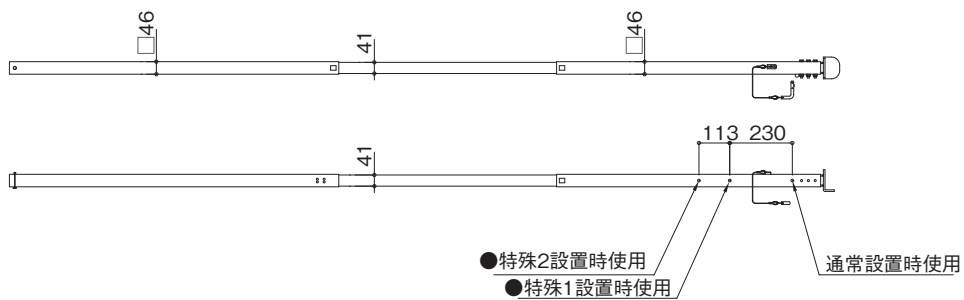


取付金具

施工方法と注意事項 (アルミ朝顔)



※養生枠及び防音パネル設置時はその取り付けクランプ及び養生枠（防音パネル）が、図中寸法内であることを確認すること。
 （養生枠：支柱端部より13～57mmの範囲 防音パネル：支柱端部より13～77mmであること）
 万能板受け下から養生枠（防音パネル）までの距離は、使用する取り付けクランプ、防音パネルによって異なります。

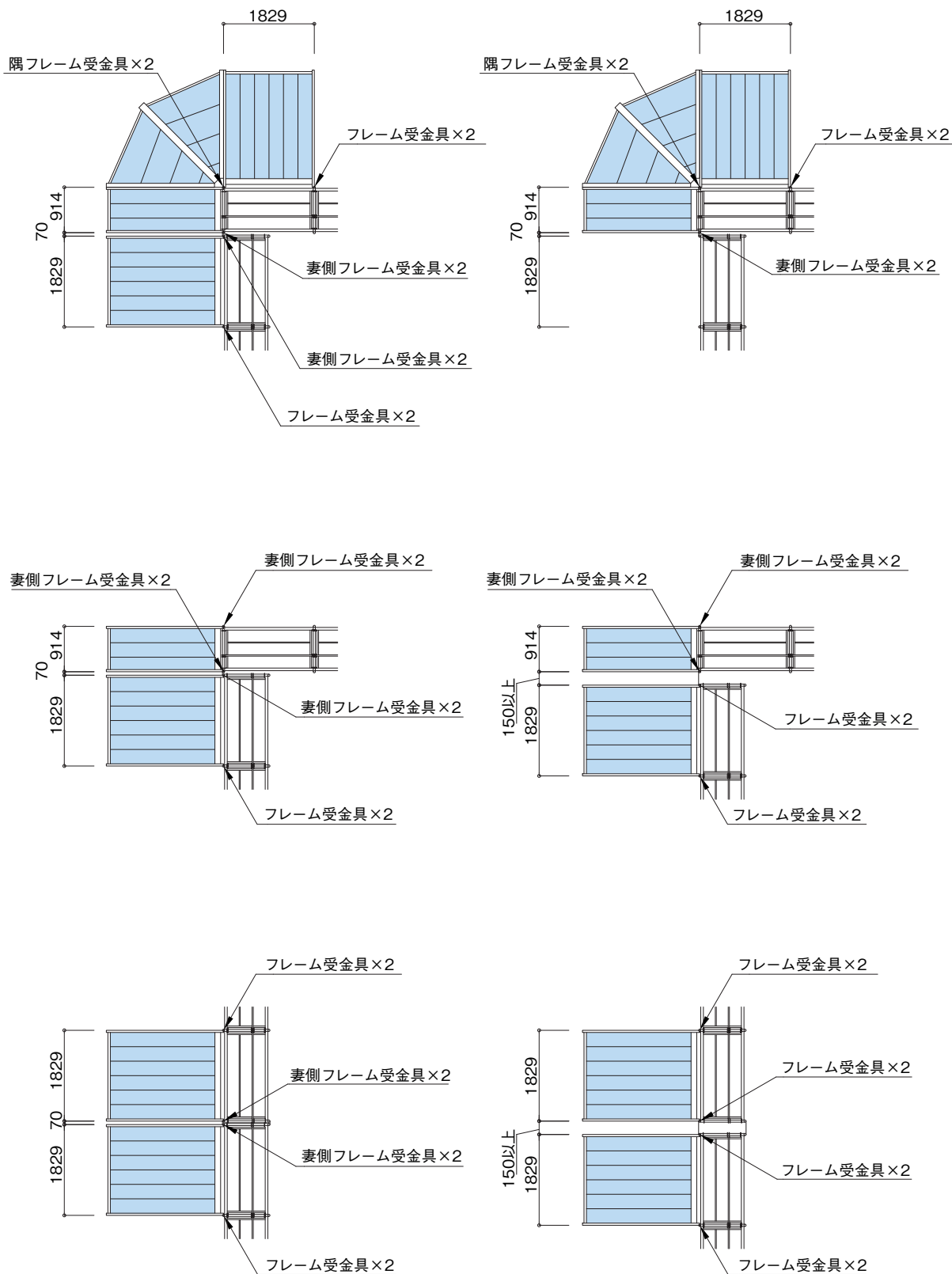


施工方法と注意事項 (アルミ朝顔)

金具との取合



施工方法と注意事項 (アルミ朝顔)



施工方法と注意事項（枠組足場）

四

施工方法と注意事項（枠組足場）

足場の高さ

枠組足場の高さは旧 JIS A8951(鋼管足場)で、原則として 45 m を越えてはならないとされています。それでは、高さ 45m の足場荷重はどれ位になるのでしょうか。本カタログ P57 の「足場の高さに対する荷重早見表」によれば、層数 26 段・高さ 44.85 m で、部材自重・作業荷重等の足場の全荷重はおよそ 3262kg となっています。従って建枠の許容強度 42.6kN(4.35ton) に対してまだ余裕がありますが、鉛直・静荷重のみで計算しておりますので安全性の面から 45m を一応の目安とお考え下さい。

45 m 以上の枠組をご計画の場合は、壁つなぎ・筋違・布板の有無、作業荷重、部材の自重、補強方法等を十分検討の上、荷重計算に基づき許容支持力以下でご使用下さい。部材の構成によっては荷重の条件が良くなることもあります。ブレース・簡易枠では 30%、枠高が 1800mm/m を越える鳥居枠では 10% 強度が低下しますので、ご注意ください。

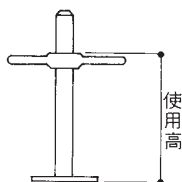
なお、労働安全衛生規則第 571 条には、高さ 20m を越える場合、および重量物の積載を伴う作業を行なう場合は耐力上重要な建枠の高さを 2m 以下とし、かつその建枠の間隔を 1.85m 以内とする規定がありますので十分注意して下さい。

基礎

足場の基礎は、部材自重・積載荷重(脚 1 本当たり 21.3kN(2.175t))がかかっても沈下や移動を起こさないような措置を講じて下さい。特に 1 段目の組立てで足場全体が支配されますので 1 段目の組立てには細心の注意を払う必要があります。

- ① 足場を建てる箇所を整地し、敷板・敷角を使用して下さい。
- ② 建枠の脚柱下端にはジャッキベースを使用し、各建枠が水平垂直になるように調整して下さい。
- ③ ジャッキベースは敷板に釘止めし、一方向のみ敷板を使用する場合はこれと直角方向に根がらみを設けて下さい。また直接コンクリート上にジャッキベースを設置する場合は直角二方向に根がらみを設けて下さい。
- ④ ジャッキベースは、使用高によって強度が低下しますのでご注意ください。通常は 200mm 以下でご使用下さい。また仮設工業会の認定構造基準にはその最大使用高が 350mm 以下であることが規定されています。

ジャッキベースの使用高	mm	許容支持力 kN(t)
200 以下		21.3 (2.175)
200 を越え	250	20.3 (2.05)
	250	19.3 (1.95)
	300	18.6 (1.90)
	350	18.6 (1.90)



ブレース（筋違）

筋違は各建枠の両側に取り付けて下さい。前踏み側の筋違は、作業上の必要で、一部を取り外すことがありますが、取り去るときは足場面積の 60% 以内とし、最下層、両側端および壁つなぎの設置してあるスパン層は取り外さないで下さい。また、必ず各層、各スパンごとに巾いっばいの布枠または布板を取り付けて下さい。作業後はただちに筋違を取り付け、元の状態に戻して下さい。

長期にわたり前踏み側の筋違を取り外すときは、墜落防止のため、手摺、ネット等の処置を行って下さい。前踏み側の筋違のない場合の枠組足場の強度は、両側筋違を入れたときよりも標準枠で 30%、簡易枠で 10% 程度の強度低下が実験でも確認されています。

布枠（布板）

最下層および 5 層以内ごとの箇所水平材(布板・布枠)を設けるよう労働安全衛生規則第 571 条で規定されていますが、この規定は壁つなぎのある層に布枠(布板)を設け、足場の水平剛度をもたせる主旨ですので、壁つなぎと布枠(布板)をばらばらに取り付けた場合は、足場全体の剛度は半減します。足場の剛度、また転落防止等の点からも布枠を各層に取り付ける必要があります。布枠のかわりに布板を使用する場合には、布板を敷きならべ、すきまのないよう配慮して下さい。

なお、布枠(布板)のつかみ金具は完全にロックさせ、下面からの吹上げに対しても外れないように十分確認して下さい。またサビについて落下錠が作動しないときもありますので、かならず落下錠の確認をして下さい。

枠組足場 1 スパン当りの積載荷重は布板の許容荷重を限度とします。例えば巾 1219mm の建枠には巾 500mm の布板を 2 枚並べますので、布板 2 枚分の強度とし、1 枚当たり 2.45kN(250kg) ですので 1 スパン 4.90kN(500kg) となります。

建枠の連結

建枠の連結は、アームロックによる方式の他に、回転式のもの、ピン式のものなどありますが、回転式、ピン式のものは忘れがちですので、ロックされているかどうか、かならず確認する必要があります。

施工方法と注意事項（枠組足場）



作業床・手摺

足場（一側足場を除く）において、高さ2m以上の作業場所には作業床を設けなければなりません。

労働安全衛生規則第563条には作業床について次のように規定されています。

① 巾は40cm以上、床材間の隙間は3cm以下とし、また、床材と建地との隙間は12cm未満として下さい。

② 墜落の危険のある箇所には、枠組足場においては、次のいずれかの設備を設ける事とされています。

イ. プレースおよび高さ15cm以上40cm以下の棧若しくは高さ15cm以上の巾木、またはこれらと同等以上の機能を有する設備。

ロ. 手摺柵

③ 床材は2以上の支持物に取り付けること。ただし、巾20cm以上、厚さ3.5cm以上、長さ3.6m以上の足場板で、作業に応じて移動させる場合は次の措置を取って下さい。

イ. 足場板は3点以上の支持物に掛け渡す。

ロ. 支点から突出物の長さは10cm以上とし、かつ、労働者が当該突出部に足を掛ける恐れのない場合を除き足場板の長さの1/18以下とする。

ハ. 足場板を長手方向に足場板を重ねる場合は支点の上で20cm以上重ねる。

④ 作業のため物体が落下する恐れがある場合は、高さ10cm以上の巾木、メッシュシート若しくは防網、またはこれらと同等の機能を有する設備を設けることとされています。

階段

昇降設備となる階段は2～3スパンに渡って架設し、階段に沿って85cm以上の高さに手摺と高さ35cm以上50cm以下のさん、またはこれと同等以上の機能を有する設備を設けて下さい。

開口部梁柵

安全性の面から、梁渡しには巾いっぱいの布板（布柵）を架け渡して下さい。また、梁柵に垂直筋違の補強を設けますと更に安全となります。なお、梁柵に使用に当っては、梁柵自体の許容荷重と同時に、梁柵を受ける両側の建柵の許容荷重が問題となります。建柵の脚柱1脚に対する許容荷重は21.3kN(2.175t)ですので十分注意して下さい。

また、仮設工業会で規定されている使用基準の主なものは次の通りです。

① 梁柵等を用いて開口部を設けた枠組足場の高さは地上から30m以下とする。

② 梁柵を用いた開口部の寸法は巾4スパン以下、高さは原則として3層以下とする。

③ 開口部よりの外方への枠組足場のスパン数は、2スパン用梁柵では1スパン以上、3スパン用梁柵では2スパン以上、4スパン用梁柵では3スパン以上とする。

④ 手摺先行工法により組立て、及び解体を行う場合等で、交さ筋かいの代わりに枠組足場用手すり柵を用いる場合、梁柵直上及び梁柵の両端の両構面には次表に従って、必ず交さ筋かいを設置すること。

以上の他、壁つなぎ、布板、ブレース、方杖等について梁柵使用上の注意事項が規定されています。

壁つなぎ

労働安全衛生規則第570条には、下記のように壁つなぎを取することを規定していますが、この間隔は、足場にシートを張っていないときの最低取り付け基準です。

都会部での建設現場では落下物による危害防止の規定などにより、足場には養生柵、シート、朝顔を取り付けて作業する現場が多いので、風荷重、偏心荷重等を考慮して、壁つなぎ間隔を小さくすることが必要です。なお、足場を設計する場合の水平荷重としては、風荷重または鉛直荷重の2.5%に相当する荷重を考慮して下さい。

壁つなぎの取り付け間隔

	垂直方向	水平方向
枠組足場 (高さが5m未満 のものを除く)	9m	8m

(安衛則第570条第1項5号)

① 足場に作用する風圧力P(N)

$$P=5/8(V_0 \cdot K_e \cdot S \cdot E_B)^2 \cdot C \cdot A$$

V_0 : 基本風速 (m/s)

K_e : 台風時割増係数

S : 地上Zにおける瞬間風速分布係数

E_B : 近接高層建築物による割増係数

C : 風力係数

A : 作用面積 (㎡)

② シートを張っている足場の風力係数C

$$C=(0.11+0.09 \gamma +0.945 C_o \cdot R) \cdot F$$

γ : 第2構面風力低減係数 $\gamma =1- \phi$

第1構面のみで構成される足場は $\gamma =0$

ϕ : シート及びネットの充実率

C_o : シート、ネット及び防音パネル等の基本風速

R : シート、ネット及び防音パネルの縦横比による形状補正係数。地上から建つ場合は高さHと巾Bの比(2H/B)とする。

F : 建築物に併設された足場の設置位置による補正係数

0.11: 第1構面の風力係数

0.09: 第2構面の風力係数(第1構面の風力の80%)

0.945: シート、ネット及び防音パネル等の受風面積

施工方法と注意事項（枠組足場）

四

施工方法と注意事項（枠組足場）

③ 壁つなぎの耐力

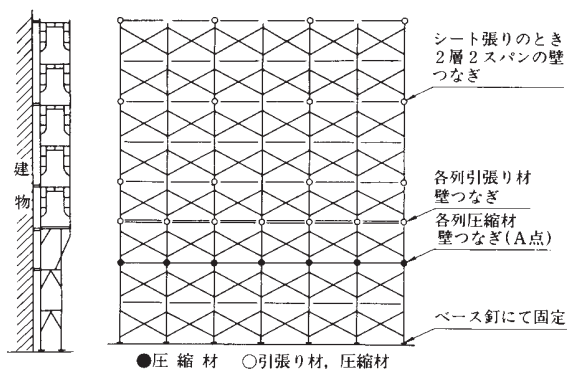
壁つなぎは、JIS A8951 の中で、引張荷重・圧縮荷重の最大強度が9.80kN(1,000kg)以上に耐えられる性能であることが規定されています。また、壁つなぎの壁面取付部もこれと同等の耐力が必要です。

壁つなぎの枠組足場への取付は建地材に取り付けますが、できるだけジョイント部分に近い所とします。また壁つなぎは、建物にできるだけ直角に取り付けて下さい。もし建物の構造、壁の位置などで、直角に取り付けにくいときは、足場に単管などで、つなぎをとり、それに取り付けて下さい。簡易クレーンなどを足場にのせた場合の壁つなぎは、クレーンのつり荷重によって足場転倒モーメントが生ずるので、これを防止するために、建枠の最上層ならびに下方に2層ごとに設けて下さい。壁つなぎ用アンカーボルトをコンクリートに埋め込むときは専用のものをご使用下さい。

簡易枠・ブラケット枠の併用

- ① 簡易枠とブラケット枠との接合箇所(下図A点)には、各枠列ごとにかならず圧縮に強い壁つなぎを取り付けて下さい。
- ② ブラケット枠と鳥居型枠との接合箇所の各列とも壁つなぎを設けて下さい。この層を基準にして、原則2層2列に壁つなぎを設けて下さい。
- ③ ブラケット枠の水平構。ブラケット枠上部の水平変位防止のためブラケット枠上部列に布枠、布板を設けて下さい。

ブラケット枠、簡易枠使用のときの壁つなぎ



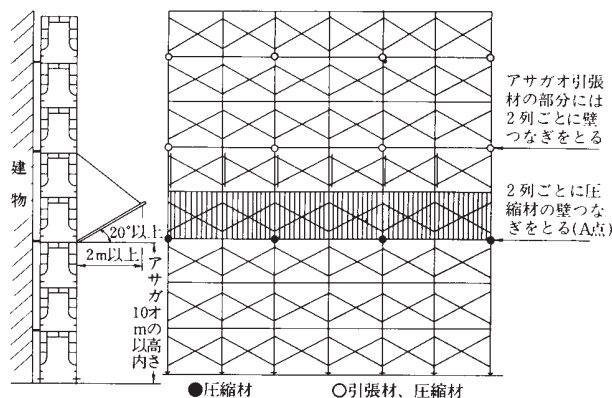
朝顔の取付

朝顔を取り付けることによって、足場の片側に荷重がかかり偏荷重となるため、その部分には、壁つなぎを密に設ける必要があります。

建設省の建築工事等の工事現場における落下物による危害を防止するための措置に関する指導基準によれば、

- ① 建築工事等の工事を行なう部分が地盤面より10m以上の高さにある場合は、落下物による危害防止上必要な部分の周囲には朝顔を1段以上、20m以上の高さにわたる場合には2段以上設ける。
- ② 朝顔に使用する木材は、厚さ1.5cm以上、金属板など、その他の材料を使用する場合でも、これと同等以上の効力を有する厚さであること。
- ③ 朝顔は、足場の外側から水平距離で2m以上突出させ、水平面となす角度を20度以上とすること。
- ④ 最下段の朝顔は、建築工事を行なう部分の下方10m以内の位置に設けなければならない。

朝顔を取り付けた場合の壁つなぎの取り方



ブレース・手摺枠の併用

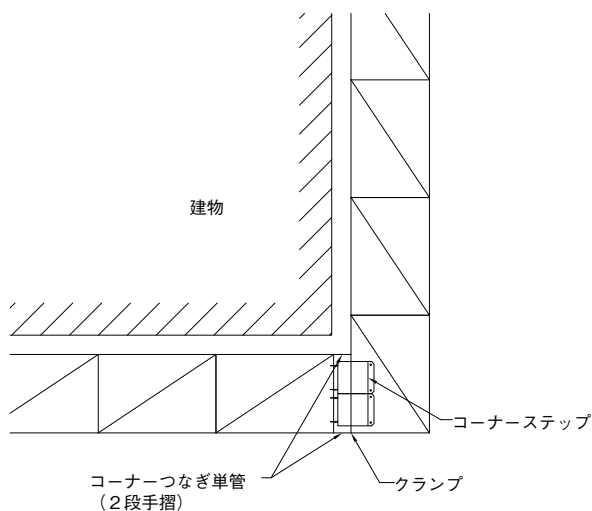
枠組足場用の手摺枠を後踏み側(外側)のブレースに替えて使用するときの主な使用基準は次の通りです。

- ① 布板を枠組足場の各層各スパンに用いること。
- ② 梁枠を使用するときは、梁枠の直上部および梁枠のレベル上の両端それぞれ3層以内には、ブレースまたはブレースと手摺枠を併用すること。(梁枠上に9層以上設置する場合)
- ③ 枠組足場の高さは45m以下とし、建枠の許容支持力は34.3kN(3.5ton)以下とすること。

施工方法と注意事項（枠組足場）

コーナーのつなぎ

枠組足場のコーナーには、単管とクランプにつなぎ材を設けて双方の建枠を緊結して下さい。



その他 施工上の注意

- ① 足場組立図面はかならず作成し、工事担当者は、この図面をもとに正確に足場を組立てて下さい。
- ② 前踏みは、後踏みよりいくらか低めになるよう組立てて下さい。
- ③ ひさしの上に足場を設けるときは、ひさしが上部からの荷重に耐えるかどうかチェックし、耐力不足の場合は、ひさしの下に有効な支柱を設けること。なお、参考に足場の高さに対する荷重早見表(A-4055B)を示しておきます。

① 部材質量（一層）

部 材	数 量	質 量
建 枠 A-4055B	1 枚	16.9kg
連 結 ピ ン PNR-3	2 本	1.2kg
ブ レ ー ス A-14	2 本	8.2kg
鋼 製 布 板 W-5018	2 枚	32.4kg
養 生 枠 YB-1800	2 枚	20.6kg
養生クランプ YC-42	2 コ	0.7kg
計		80.0kg

② その他荷重

	数 量	質 量
作業荷重(500kg)	2	1000kg
手 摺 A-31	2 本	3.4kg
手 摺 柱 AK-25	1 本	2.3kg
小 計		1005.7kg
朝 顔(足場高10m以上)	1	88kg
小 計		1093.7kg
朝 顔(足場高20m以上)	2	176kg
小 計		1181.7kg

足場の高さに対する荷重早見表

層数	高さm	①部材質量kg	②その他荷重kg	①+②全荷重kg
1	1725	80	506	586
2	3450	160	1006	1166
3	5175	240	〃	1246
4	6900	320	〃	1326
5	8625	400	〃	1406
6	10350	480	1094	1574
7	12075	560	〃	1654
8	13800	640	〃	1734
9	15525	720	〃	1814
10	17250	800	〃	1894
11	18975	880	〃	1974
12	20700	960	1182	2142
13	22425	1040	〃	2222
14	24150	1120	〃	2302
15	25875	1200	〃	2382
16	27600	1280	〃	2462
17	29325	1360	〃	2542
18	31050	1440	〃	2622
19	32775	1520	〃	2702
20	34500	1600	〃	2782
21	36225	1680	〃	2862
22	37950	1760	〃	2942
23	39675	1840	〃	3022
24	41400	1920	〃	3102
25	43125	2000	〃	3182
26	44850	2080	〃	3262
27	46575	2160	〃	3342
28	48300	2240	〃	3422
29	50025	2320	〃	3502
30	51750	2400	〃	3582
31	53475	2480	〃	3662
32	55200	2560	〃	3742
33	56925	2640	〃	3822
34	58650	2720	〃	3902
35	60375	2800	〃	3982
36	62100	2880	〃	4062
37	63825	2960	〃	4142
38	65550	3040	〃	4222
39	67275	3120	〃	4302
40	69000	3200	〃	4382
41	70725	3280	〃	4462
42	72450	3360	〃	4542
43	74175	3440	〃	4622
44	75900	3520	〃	4702
45	77625	3600	〃	4782
46	79350	3680	〃	4862
47	81075	3760	〃	4942
48	82800	3840	〃	5022
49	84525	3920	〃	5102
50	86250	4000	〃	5182

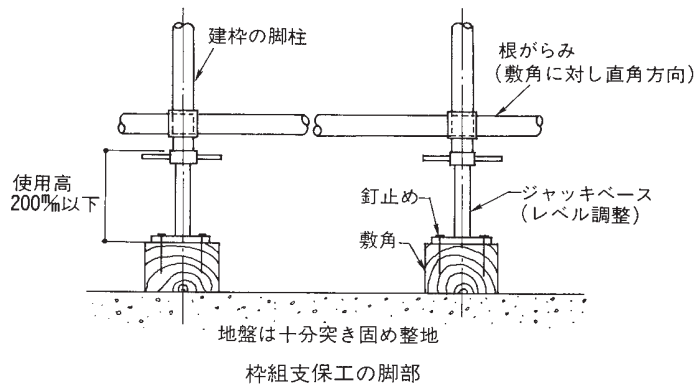
施工方法と注意事項（枠組支保工）

型わく支保工を組み立てるときは、支柱、はり、つなぎ、筋かい等の部材の配置及び寸法を示した組立図を作成し、型わく支保工・組立て等作業主任者の指揮の下に当該組立図により組み立てなければなりません。

枠組支保工の基礎は、脚柱1本当たり21.3kN(2.175t)の荷重がかかっても、沈下、移動を起こさないような措置を講じて下さい。

基礎

- ① 建枠の沈下を防止するため敷角の使用、コンクリートの打設(仮基礎を設ける)、及びくい等の打込み等の措置を講じてください。
- ② 脚柱の下端にはジャッキベースを使用し、各建枠のレベルをそろえて下さい。
- ③ 建枠の脚部の滑動を防止するため、ジャッキベースは敷角に釘止めし、一方向のみ敷角を使用する場合は、これと直角方向に根がらみを設けて下さい。また、直接コンクリートや鋼板上にジャッキベースを設置する場合は、直角2方向に根がらみを設けて下さい。
- ④ ジャッキベースの高さは通常200mm以下で御使用下さい。200mm以上高くする時は、ジャッキ頭に水平つなぎを用い水平変位を防止してください。また、使用高により強度が低下しますので御注意下さい。

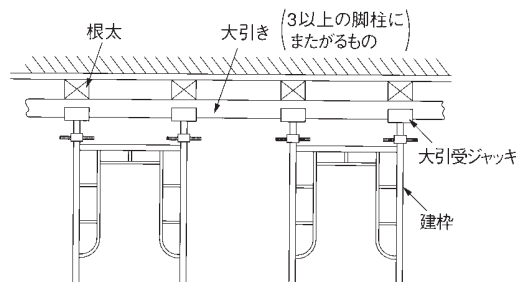


ジャッキベースの使用高 mm	許容支持力 kN (t)
200 以下	21.3 (2.175)
200 を 越え 250 〃	20.3 (2.05)
250 〃 300 〃	19.3 (1.95)
300 〃 350 〃	18.6 (1.90)

枠組支保工の脚部

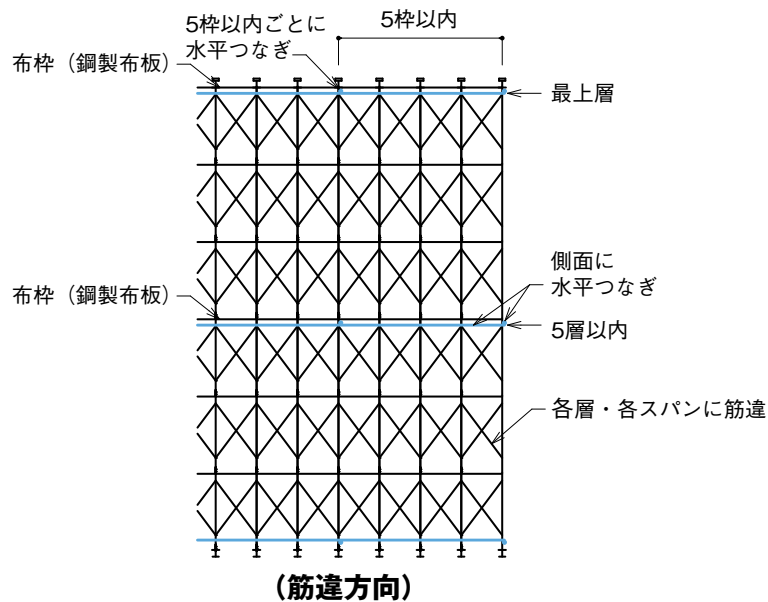
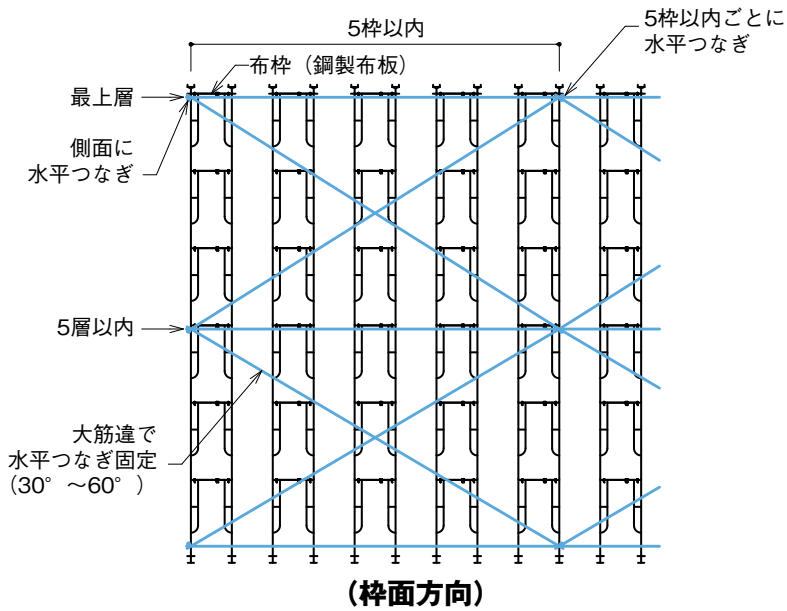
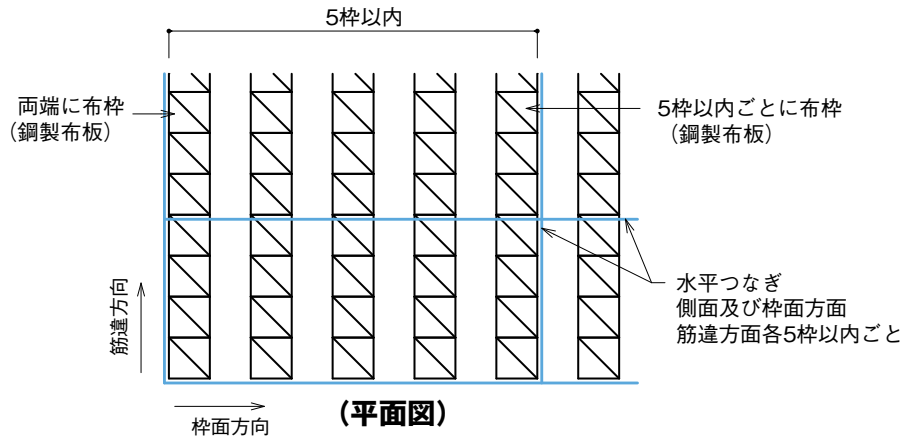
組立

- ① 型枠支保工は、足場に比べ荷重が大きいですので、許容耐力の小さい簡易枠の使用は避けて下さい。
- ② 筋違を建枠と建枠の両面、各層、各スパンに取り付けて下さい。
- ③ 建枠の脚注の最上端には大引受ジャッキを取り付け、大引きなどに確実に固定して下さい。
- ④ 大引きは、3以上の建枠脚柱にまたがるものを御利用下さい。
- ⑤ 水平つなぎは、最上層及び5層以内ごとの箇所にて型枠支保工の側面、並びに枠面方向と筋違方向各々5層以内ごとに設けて下さい。また、水平つなぎは変位しないように、その両端を筋違で固定します。その時の水平材との角度は30°～60°の範囲内で取り付けて下さい。
- ⑥ 布枠は最上層及び5層以内ごとの箇所にて、型枠支保工の枠面方向における両端及び5層以内ごとに筋違方向に設けて下さい。
- ⑦ 型枠支保工の設計にあたっては、設計荷重の2.5%の水平荷重が作用しても安全な構造として下さい。



脚柱上端

施工方法と注意事項 (枠組支保工)



許容荷重



足場部材の許容加重

●許容荷重一覧表

許容荷重

品名	記号 (例)	許容荷重	使用条件	備考	
鳥居型建枠 (標準枠)	A-3055A A-4055B	42.6kN(4.35t)	○脚柱鉛直荷重、1 枠当り ○脚柱 1 本に対しては 1/2 ○支保工枠は P61 参照	枠巾 900mm 以上、高さ 1800mm 以下	
	A-4064	39.2kN(4.0t)		枠巾 900mm 以上、高さ 1800mm を超え 2000mm 以下	
簡易枠	K-4117 A-6117SK A-2655AK	34.3kN(3.5t)		枠巾 900mm 未満、高さ 1800mm 以下 (鳥居型でも 900mm 未満は簡易枠)	
梯子型枠	A-405L A-2	42.6kN(4.35t)		移動式足場・支保工用	
調節枠 支保工枠	A-417 KB-6109 KB-4504	42.6kN(4.35t)		支保工用・枠巾 900mm 以上	
	K-203	34.3kN(3.5t)		支保工用・枠巾 900mm 未満	
ブラケット枠	B-4161 B-6190 B-9012	29.4kN(3.0t)		上端枠巾 600mm 以上、1250mm 以下	
鋼製布板	W-2418	1.17kN(120kg)			
	W-4018	1.96kN(200kg)			
	W-5018	2.45kN(250kg)			
梁枠	2S (A-148)	9.8kN(1.0t)	○2 枚 1 組当り ○梁枠上の全層の全積載荷重 (自重は含まない)		
	3S (A-147)				
	4S (A-146)				
ジャッキベース	A-75 A-752 A-752H	21.3kN(2.175t)	○使用高 200mm 時	ピボットジャッキ～19.6kN (2.0t)	
荷重受梁	KS	42.6kN(4.35t)		建枠の許容荷重を限度とする	
壁つなぎ	NK-2434 NK-3352 NK-5072	4.41kN(450kg)	○建物・足場に対し直角 ○引張・圧縮共	主として風荷重を負担する場合は 30%増しとする	
NK ブラケット	NKB-500 NKB-750 NKB-1000	1.96kN(200kg)	○水平材の長さ最大時		
アングルブラケット	LB-600	58.8kN(6.0t)	○壁面より足場まで 300mm	所定のアンカーボルトを使用 (P47 参照)	
	LB-900	47.0kN(4.8t)			
	LB-1200	39.2kN(4.0t)			
軽量足場板	KA-4	1.47kN(150kg)	○支持間隔 1800mm、中央集中		
キャスター	A-725J A-728J	1.96kN(200kg)		車輪の外径 125mm 以上	

許容荷重



許容荷重

●建枠、品種による強度の違い

品名	鳥居型建枠		簡易枠	梯子型枠	ブラケット枠
記号	A-3055A B-4055A	A-4064	K-4117	A-405L A-2	B-4161 B-6190 B-9012
荷重					
脚柱許容荷重	21.3kN(2.175t)	19.6kN(2.0t)	17.1kN(1.75t)	21.3kN(2.175t)	14.7kN(1.5t)
1枠許容荷重	42.6kN(4.35t)	39.2kN(4.0t)	34.3kN(3.5t)	42.6kN(4.35t)	29.4kN(3.0t)

品名	調節枠	支保工枠				
記号	A-417	KB-6109			KB-4504	
荷重						
P・1点の許容荷重	21.3kN(2.175t)	21.3kN (2.175t)	21.3kN (2.175t)	21.3kN(2.175t) 但し1枠 42.6kN(4.35t)	21.3kN (2.175t)	21.3kN(2.175t) 但し1枠 42.6kN(4.35t)
1枠許容荷重	42.6kN(4.35t)	42.6kN(4.35t)			42.6kN(4.35t)	

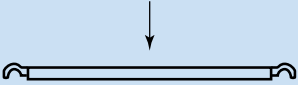
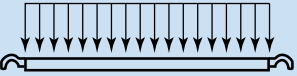
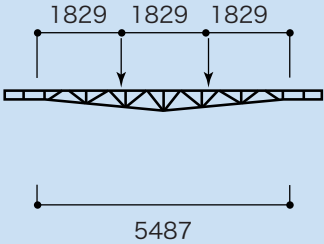
品名	支保工枠	
記号	KB-9109	
荷重		
P・1点の許容荷重	21.3kN(2.175t) 但し1枠 42.6kN(4.35t)	21.3kN(2.175t) 但し1枠 42.6kN(4.35t)
1枠許容荷重	42.6kN(4.35t)	

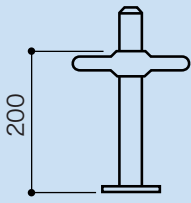
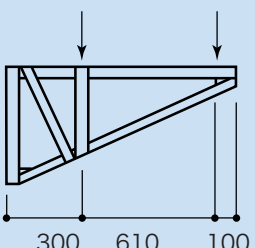
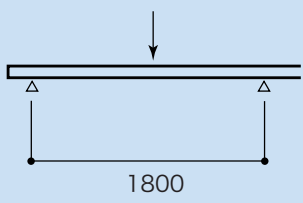
許容荷重

四

許容荷重

●その他足場部材

品名	鋼製布板		梁 柱
記号	W-5018		3S (A-147)
荷重			
許容荷重	2.45kN(250kg)	2.45kN(250kg)	9.8kN(1.0t) 2枚1組

品名	ジャッキベース	アングルブラケット	軽量足場板
記号	A-752	LB-600	KA-4
荷重			
許容荷重	21.3kN(2.175t)	58.8kN(6.0t)	14.7kN(150kg)